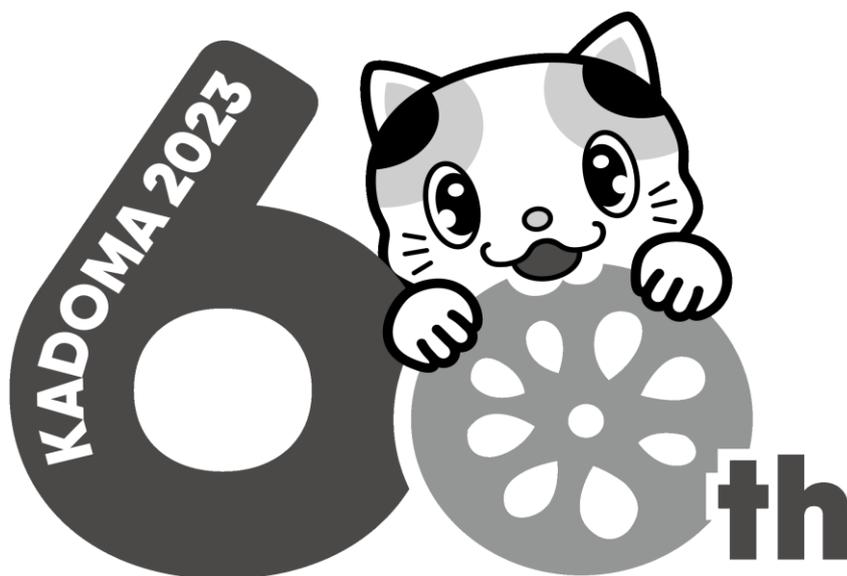


ふ く し
福祉のしおり

しょう ひと
障がいのある人たちのために



ANNIVERSARY

門真市制施行60周年

かどまし
門真市

ほけんふくしぶ
保健福祉部

しょう ふくしか
障がい福祉課

しょう ふくしか
障がい福祉課からの
マイナンバー（個人番号）に関するお知らせ

I	しょう しゃてちよう こうふ 障がい者手帳の交付	1	5	しゅうがくまえじどう はったつしえんとう むしょうか 就学前児童の発達支援等の無償化	41
1	しんたいしやう しゃてちよう 身体障がい者手帳	1	6	ちいきせいかつしえんじぎよう 地域生活支援事業	44
2	りやういくてちよう 療育手帳	3	7	たじぎよう その他事業	45
3	せいしんしやう しゃほけん ふくしてちよう 精神障がい者保健福祉手帳	4	VII	てあて ねんきんとう 手当・年金等	47
II	なんびようかんじやとう しえん 難病患者等の支援	6	VIII	げんめん わりびき 減免・割引	50
III	そうだん まどぐち 相談の窓口	14	1	しよとくぜいとう げんめん 所得税等の減免	50
1	きかんとう 機関等	14	2	こうつうんちん わりびきとう 交通運賃の割引等	52
2	そうだんいん 相談員	18	3	ゆうりやうどうろ わりびき 有料道路の割引	54
IV	いりやうひ じよせいとう 医療費の助成等	19	4	ほうそうじゆしんりやう げんめん NHK放送受信料の減免	54
1	じゅうどしやう しゃいりやうひ じよせい 重度障がい者医療費の助成	19	5	けいたいでんわ わりびき 携帯電話の割引	54
2	おやかていりりやうひ じよせい ひとり親家庭医療費の助成	19	6	えいがかん わりびき 映画館の割引	54
3	ほけんじぎよう 保健事業	20	7	むりやうばんごうあんない NTTの無料番号案内	55
4	じりつしえん いりりやうひ こうせいりりやう じよせい 自立支援医療費（更生医療）の助成	21	8	かどましないかかえきまえちゆうりんじやう 門真市内各駅前駐輪場の 一時使用料の免除	55
5	じりつしえん いりりやうひ いくせいりりやう じよせい 自立支援医療費（育成医療）の助成	21	9	こうきやうしせつとう しやうりやう げんめんとう 公共施設等の使用料の減免等	55
6	じりつしえん いりりやうひ せいしんつういん じよせい 自立支援医療費（精神通院）の助成	22	10	ほうもんしゆうしゆう さわやか訪問収集	55
7	こうきこうれいりりやうせいど 後期高齢医療制度	22	11	ふれあいサポート収集	56
V	ほ そうぐ にちじよせいかつようぐとう 補装具・日常生活用具等	23	IX	ちゆうしやきんしじよがいしていしやひようしやう 駐車禁止除外指定車標章	57
1	ほ そうぐ ひ こうにゆう かりうけ しゆうり しきゆう 補装具費（購入・借受・修理）の支給	23	X	た その他	58
2	かどましなんちやうじとくべつほちやうききゆうふじぎよう 門真市難聴児特別補聴器給付事業	23	◇	しんたいしやう しゃしやう ていどうきゆうひよう 身体障がい者障がい程度等級表	59
	ほ そうぐ しんせい なが 補装具申請の流れについて	24	◇	かんけいだんたいいちらん た だんたい 関係団体一覧・その他団体	60
3	おおさかふなんちやうじほちやうきこうふじぎよう 大阪府難聴児補聴器交付事業	24	◇	しょう じつうしよしえん 障がい児通所支援	61
4	にちじよせいかつようぐ きゆうふ たいよ 日常生活用具の給付・貸与	25	◇	しょう ふくし じぎようしよ 障がい福祉サービス事業所	63
①	しんたいしやう しゃ じ なんびようかんじや じ 身体障がい者（児）・難病患者（児）の 日常生活用具	25	◇	していとくていそうだんしえんじぎようしよ 指定特定相談支援事業所	66
②	ちてき せいしんしやう しゃ にちじよせいかつようぐ 知的・精神障がい者の日常生活用具	36	◇	しょう しゃ かん 障がい者に関するマークについて	68
③	しょうにまんせいとくていしっぺいじどうとう にちじよせいかつようぐ 小児慢性特定疾病児童等の日常生活用具	37			
VI	にちじよせいかつ しえん 日常生活の支援	39			
1	しょう ふくし 障がい福祉サービス	39			
2	しょう じしえん 障がい児支援サービス	40			
3	こうがくしやう ふくし とうきゆうふひ 高額障がい福祉サービス等給付費	41			
4	たしけいげんそち 多子軽減措置	41			

※備考(タイトルに記載されている記号意味)

身 …身体障がい者の方

知 …知的障がい者の方

精 …精神障がい者の方

難 …難病患者の方

障がい福祉課からのお知らせ

マイナンバー(個人番号)の申請書等への記載と本人確認について

下記の各種手続の際には、マイナンバー(個人番号)の確認が必要となっています。申請書にご記入いただくマイナンバーについて、番号確認と身元確認を行います。

マイナンバー(個人番号)の記載が必要な各種手続一覧
<p>障害者総合支援法に基づく支援に関する各種申請</p> <ol style="list-style-type: none">障がい福祉サービス補装具自立支援医療(更生医療、育成医療、精神通院医療)地域生活支援事業(日常生活用具等給付、移動支援、日中一時支援)高額障がい福祉サービス費
<p>児童福祉法に基づく障がい児通所支援に関する各種申請</p> <ol style="list-style-type: none">障がい児通所支援サービス高額障がい児通所給付費
<p>特別障がい者手当等の給付に関する各種申請</p> <ol style="list-style-type: none">障がい児福祉手当特別障がい者手当経過的福祉手当
<p>身体障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律等に基づく支援に関する各種申請</p> <ol style="list-style-type: none">身体障がい者手帳精神障がい者保健福祉手帳療育手帳措置(身体障害者福祉法、知的障害者福祉法及び児童福祉法に基づく措置)

※「番号確認」及び「身元確認」については、次のページ、各種行政手続を行うみなさまへを参照してください。

かくしゅぎょうせいてつづき おこな
各種行政手続を行うみなさまへ

1. 本人が対面で手続を行う場合(※郵送時は、コピーを同封してください。)

<p>ばんごうかくにん 番号確認 ア～ウのいずれかを提示</p>	<p>みもとかくにん 身元確認 ア～ウのいずれかを提示</p>
<p>ア こじんばんごう 個人番号カード(マイナンバーカード)</p>	<p>ア こじんばんごう 個人番号カード(マイナンバーカード)</p>
<p>イ つうち 通知カード ※令和2年5月25日以降お持ちの 通知カードに記載の住所、氏名に変更 がない場合は、ご利用いただけます。</p>	<p>イ 【顔写真付きの身分証明書(以下から1点)】 (1) 運転免許証 (2) 運転経歴証明書 (3) パスポート (4) 身体障がい者手帳 (5) 精神障がい者保健福祉手帳 (6) 療育手帳 (7) 在留カード (8) 特別永住者証明書 など</p>
<p>ウ じゅうみんひょう うつ じゅうみんひょうきさいじこう 住民票の写しや住民票記載事項 証明書(個人番号が記載されたもの) ※6箇月以内のもの</p>	<p>ウ じょうき しよめん も ばあい ていじいただ 上記ア、イの書面をお持ちでない場合やご提示頂く のが困難な場合 【身分証明書(以下から2点)】 (1) 公的医療保険の被保険者証 ① 国民健康保険の被保険者証 ② 健康保険の被保険者証 ③ 船員保険の被保険者証 ④ 後期高齢者医療制度の被保険者証 ⑤ 介護保険の被保険者証 ⑥ 健康保険日雇特例被保険者手帳 ⑦ 国家公務員共済組合の組合員証 ⑧ 地方公務員共済組合の組合員証 ⑨ 私立学校教職員共済制度の加入者証 (2) 国民年金手帳 (3) 児童扶養手当証書 (4) 特別児童扶養手当証書 など</p>

じょうき てつづきかのう しよるい くわ かくたんとうまどぐち と あ
 上記のほかにも手続可能な書類はございます。詳しくは、各担当窓口にお問い合わせください

2. 代理人が対面で手続を行う場合(※郵送時は、コピーを同封してください。)

<p>番号確認 ア～ウのいずれかを提示</p>	<p>代理人の身元確認 ア～ウのいずれかを提示</p>	<p>代理権の確認</p>
<p>ア 個人番号カード (マイナンバーカード)</p>	<p>ア 個人番号カード (マイナンバーカード)</p>	<p>(1)任意代理人の場合 委任状 ※郵送時も【原本】</p>
<p>イ 通知カード ※令和2年5月25日 以降お持ちの通知カード に記載の住所、氏名に変更 がない場合は、ご利用 いただけます。</p>	<p>【顔写真付きの身分証明書 (以下から1点)】</p> <p>(1)運転免許証 (2)運転経歴証明書 (3)パスポート (4)身体障がい者手帳 (5)精神障がい者保健福祉手帳 (6)療育手帳 (7)在留カード (8)特別永住者証明書 など</p>	<p>(2)法定代理人の場合 ①親権者の場合 戸籍謄本(抄本) ②未成年後見人の場合 戸籍謄本(抄本) ③成年後見人の場合 登記事項証明書など</p>
<p>ウ 住民票の写しや住民 票記載事項証明書 (個人番号が記載され たもの) ※6箇月以内のもの</p>	<p>【身分証明書(以下から2点)】</p> <p>(1)公的医療保険の被保険者証 ①国民健康保険の被保険者証 ②健康保険の被保険者証 ③船員保険の被保険者証 ④後期高齢者医療制度の被保険者 証 ⑤介護保険の被保険者証 ⑥健康保険日雇特例被保険者手帳 ⑦国家公務員共済組合の組合員証 ⑧地方公務員共済組合の組合員証 ⑨私立学校教職員共済制度の加 入者証 (2)国民年金手帳 (3)児童扶養手当証書 (4)特別児童扶養手当証書 など</p>	

上記のほかにも手続可能な書類はございます。詳しくは、各担当窓口にお問い合わせください。

I 障がい者手帳の交付

1 身体障がい者手帳

<p>内容</p>	<p>視覚・聴覚・平衡機能、音声・言語機能、そしゃく機能、肢体、心臓機能、じん臓機能、肝臓機能、呼吸器機能、ぼうこう又は直腸機能、小腸機能及び免疫機能に障がいのある人に交付されます。</p> <p>障がいの程度により1級から7級までの等級があります。(7級単独での手帳の交付はありません。)</p> <p>手帳を取得することにより、障がいの種別と程度に応じたサービスを利用できるようになります。</p>
<p>申請手続</p>	<p>都道府県知事の指定医師の診断を受けられましたら、下記に掲載のものを添えて、申請してください。</p> <p>【手続に必要なもの】① 申請書(障がい福祉課窓口でお渡します。)</p> <p>② 顔写真(縦4センチメートル×横3センチメートル)</p> <p>③ 診断書・意見書(所定のもの)</p> <p>④ 個人番号カード(マイナンバーカード)</p> <p>⑤ 承諾書</p> <p>⑥ 健康保険証</p> <p>市町村民税非課税世帯(生活保護を受けている人は、保護課にご相談ください。)の人には診断料を助成しますので、その領収書・口座番号がわかるもの・印鑑をご持参ください。</p>
<p>再認定</p>	<p>障がいの状態によって、再認定が必要となる人がおり、手帳交付のときに再認定日が指定されます。</p> <p>手帳に記載されている再認定年月の3箇月前から再認定手続ができます。(おおむね3箇月前に通知文書を発送いたします。)</p> <p>【手続に必要なもの】① 申請書(障がい福祉課窓口でお渡します。)</p> <p>② 顔写真(縦4センチメートル×横3センチメートル)</p> <p>③ 診断書・意見書(所定のもの)</p> <p>④ 個人番号カード(マイナンバーカード)</p> <p>⑤ 承諾書</p> <p>⑥ 健康保険証</p> <p>⑦ 現在お持ちの手帳</p> <p>市町村民税非課税世帯の人には診断料を助成しますので、その領収書・口座番号がわかるもの・印鑑をご持参ください。</p>

<p>とうきゆうへんこう 等級変更</p>	<p>しょう ていど か おも ばあい さいにんてい おな てつづき おこ くだ 障がいの程度が変わったと思われる場合は、再認定と同じ手続を行って下さい。</p>
<p>きょじゅうち 居住地 . しめいへんこう 氏名変更</p>	<p>か き けいさい のものを添えて、下記の手続窓口で変更手続をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ しがい てんしゅつじ てつづきまどぐち てんしゅつさき しょう ふくしたんとうまどぐち 市外への転出時の手続窓口：転出先の障がい福祉担当窓口 ■ しな い てんきよじ てつづきまどぐち しょう ふくしか 市内での転居時の手続窓口：障がい福祉課 <p>【手続に必要なもの】① げんざい も てちよう 現在お持ちの手帳</p> <p>② こじんばんごう 個人番号カード(マイナンバーカード)</p> <p>③ いにんじよう にんいだいにん ばあい ひつよう 委任状(任意代理人の場合は必要です。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ しめいへんこう ばあい しな い てんきよじ てつづき どうよう 氏名変更の場合は、市内での転居時の手続と同様です。
<p>さいこうふ 再交付</p>	<p>てちよう ふんしつまた はそん か き そ さいこうふ しんせい 手帳を紛失又は破損したときは、下記のを添えて、再交付の申請をしてください。</p> <p>【手続に必要なもの】① こじんばんごう 個人番号カード(マイナンバーカード)</p> <p>② いにんじよう にんいだいにん ばあい ひつよう 委任状(任意代理人の場合は必要です。)</p> <p>③ げんざい も てちよう はそん ばあい 現在お持ちの手帳(破損の場合)</p> <p>④ かおじやしん たて 顔写真(縦4センチメートル×横3センチメートル)</p>
<p>へん かん 返 還</p>	<p>てちよう こうふ う ひと しぼう ばあい しょう ていど か ほう さだ しょう がいと 手帳の交付を受けた人が死亡された場合や障がいの程度が変わり、法に定める障がいに該当し なくなったときは、下記に掲載のものを添えて、障がい福祉課窓口で返還手続してください。</p> <p>【手続に必要なもの】 へんかん てちよう 返還する手帳</p>
<p>そ の 他</p>	<p>てちよう たにん じょうとまた たいよ 手帳を他人に譲渡又は貸与することはできません。</p>
<p>まど ぐち 窓 口</p>	<p>しょう ふくしか 障がい福祉課</p>

※ しんたいしょう しゃてちよう どうきゆう がいと う してい い し そうだん
身体障がい者手帳の等級に該当するかどうかは、指定医師にご相談ください。

※ しんせい う つつてから てちよう こうふ しょうにつう
申請を受け付けてから手帳が交付されるまでの所要日数

【申請手続】・【再認定】・【等級変更】・・・約50日から70日

【再交付】・・・・・・・・・・・・・・・・・・約30日

なお、てちよう こうふ されましたら、しょう ふくしか れんらく
手帳が交付されましたら、障がい福祉課より連絡させていただきます。

2 療育手帳

内 容	<p>障がいの程度によりA(重度)、B1(中度)、B2(軽度)に分けられます。</p> <p>手帳を取得することにより、障がいの程度に応じたサービスを利用できるようになります。</p>
申請手続	<p>下記に掲載のものを添えて、申請をしてください。</p> <p>18歳以上の人は、簡単な聞き取りがありますので、必ず事前に連絡の上、手続してください。</p> <p>【手続に必要なもの】① 申請書(障がい福祉課窓口でお渡します。)</p> <p>② 顔写真(縦4センチメートル×横3センチメートル)</p> <p>③ 個人番号カード(マイナンバーカード)</p>
更新	<p>次回の判定時期が手帳に記されています。</p> <p>更新される場合は、3箇月前から更新手続ができますので、下記に掲載のものを添えて申請してください。</p> <p>18歳以上の人は、簡単な聞き取りがありますので、必ず事前に連絡の上、手続してください。</p> <p>【手続に必要なもの】① 申請書(障がい福祉課窓口でお渡します。)</p> <p>② 顔写真(縦4センチメートル×横3センチメートル)</p> <p>③ 個人番号カード(マイナンバーカード)</p> <p>④ 現在お持ちの手帳</p>
居住地 氏名変更	<p>下記掲載のものを添えて、下記手続窓口で変更手続をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 市外への転出時の手続窓口: 転出先の障がい福祉担当窓口 ■ 市内での転居時の手続窓口: 障がい福祉課 <p>【手続に必要なもの】 現在お持ちの手帳</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 氏名、連絡先、保護者の変更手続も同様です。
再交付	<p>手帳を紛失又は破損したときは、下記に掲載のものを添えて、再交付の申請をしてください。</p> <p>【手続に必要なもの】① 現在お持ちの手帳(破損の場合)</p> <p>② 顔写真(縦4センチメートル×横3センチメートル)</p>
返 還	<p>手帳の交付を受けた人が死亡された場合又は対象事項に該当しなくなった場合は、下記に掲載のものを添えて、障がい福祉課窓口で返還手続してください。</p> <p>【手続に必要なもの】 返還する手帳</p>
そ の 他	<p>手帳を他人に譲渡又は、貸与することはできません。</p>
まど ぐち 窓 口	<p>障がい福祉課</p>

※ 申請を受け付けてから手帳が交付されるまでの所要日数

【申請手続】・【更新】……………約60日から90日

【再交付】……………約40日から60日

なお、手帳が交付されましたら、障がい福祉課より連絡させていただきます。

3 精神障がい者保健福祉手帳

<p>ない 内 容</p>	<p>精神障がいのために長期にわたり日常生活又は社会生活への制約がある人が対象となります。</p> <p>障がいの程度により1級から3級までの等級があります。</p> <p>手帳を取得することにより、障がいの種別と程度に応じたサービスを利用できるようになります。</p>
<p>しんせいてつづき 申請手続</p>	<p>医師の診断を受けられましたら、下記に掲載のものを添えて、申請してください。</p> <p>【手続に必要なもの】</p> <p>① 申請書(障がい福祉課窓口でお渡します。)</p> <p>② 顔写真(縦4センチメートル×横3センチメートル)</p> <p>③ 下の(1)又は(2)のどちらか一方をご用意ください。</p> <p>(1) 診断書(所定の様式で、初診日から6箇月以上経過した時点のもの)</p> <p>(2) 障害年金証書・特別障がい給付金の写し(こちらの場合は、下の2点も必要です。)</p> <p>■ 直近の年金振込通知書又は年金支払通知書の写し</p> <p>■ 社会保険庁又は共済組合等に照会するための同意書(障がい福祉課窓口でお渡します。)</p> <p>④ 個人番号カード(マイナンバーカード)</p> <p>⑤ 委任状(任意代理人の方が申請される場合は必要です。)</p> <p>※年金支給理由に、精神以外の障がいがありましたら、手帳申請は不承認となる場合があります。その場合は、改めて医師の判断の上、診断書による申請を行うことは可能です。</p>
<p>こう 更 新</p>	<p>手帳の有効期限は2年です。更新される場合は有効期限の3箇月前からできます。</p> <p>更新手続には、下記に掲載のものを添えて申請してください。</p> <p>【手続に必要なもの】</p> <p>① 申請書(障がい福祉課窓口でお渡します。)</p> <p>② 顔写真(縦4センチメートル×横3センチメートル)</p> <p>③ 下の(1)又は(2)のどちらか一方をご用意ください。</p> <p>(1) 診断書(所定の様式で、初診日から6箇月以上経過した時点のもの)</p> <p>(2) 障がい年金証書・特別障がい給付金の写し(こちらの場合は、下の2点も必要です。)</p> <p>■ 直近の年金振込通知書又は年金支払通知書の写し</p> <p>■ 社会保険庁又は共済組合等に照会するための同意書(障がい福祉課窓口でお渡します。)</p> <p>④ 個人番号カード(マイナンバーカード)</p> <p>⑤ 委任状(任意代理人の方が申請される場合は必要です。)</p> <p>⑥ 現在お持ちの手帳</p>
<p>とうきゆうへんこう 等級変更</p>	<p>障がいの程度が変わったと思われる場合は、更新の場合と同じ手続を行ってください。</p>

<p>居住地 氏名変更</p>	<p>下記のものを添えて、下記の手続窓口で変更手続をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 市外への転出時の手続窓口：転出先の障がい福祉担当窓口 ■ 市内での転居時の手続窓口：障がい福祉課 <p>【手続に必要なもの】① 現在お持ちの手帳</p> <p style="padding-left: 40px;">② 個人番号カード(マイナンバーカード)</p> <p style="padding-left: 40px;">③ 委任状(任意代理人の場合は必要です。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 氏名変更の場合は、市内での転居時の手続と同様です。
<p>再交付</p>	<p>手帳を紛失又は破損したときは、下記に掲載のものを添えて、再交付の申請をしてください。</p> <p>【手続に必要なもの】① 個人番号カード(マイナンバーカード)</p> <p style="padding-left: 40px;">② 委任状(任意代理人の場合は必要です。)</p> <p style="padding-left: 40px;">③ 現在お持ちの手帳(破損の場合)</p> <p style="padding-left: 40px;">④ 顔写真(縦4センチメートル×横3センチメートル)</p>
<p>返還</p>	<p>手帳の交付を受けた人が死亡された場合又は対象事項に該当しなくなった場合は、下記に掲載のものを添えて、障がい福祉課窓口で返還手続してください。</p> <p>【手続に必要なもの】 返還する手帳</p>
<p>その他</p>	<p>手帳を他人に譲渡又は、貸与することはできません。</p>
<p>窓口</p>	<p>障がい福祉課</p>

※ 申請を受け付けてから手帳が交付されるまでの所要日数

【申請手続】・【更新】・【等級変更】……90日前後

【再交付】……60日前後

なお、手帳が交付されましたら、障がい福祉課より連絡させていただきます。

Ⅱ 難病患者等の支援

障害者総合支援法が施行されたことにより、障がい者の定義に難病等(治療方法が確立されていない疾病その他の特殊の疾病であって、政令で定めるものによる障がいの程度が、厚生労働大臣が定める程度のもの)が追加され、障がい福祉サービスや、補装具・日常生活用具の給付の対象となりました。(詳しくは後述しています)

「障害者総合支援法の対象疾病(366疾病)一覧表」(令和3年11月より)

疾患番号	疾患名
1	アイカルディ症候群(あいかるでいしょうこうぐん)
2	アイザックス症候群(あいざっくすしょうこうぐん)
3	IgA腎症(あい・じー・えーじんしょう)
4	IgG4関連疾患(あい・じー・じー・4・かんれんしっかん)
5	亜急性硬化性全脳炎(あきゅうせいこうかせいぜんのうえん)
6	アジソン病(あじそんびょう)
7	アッシャー症候群(あっしゃーしょうこうぐん)
8	アトピー性脊髄炎(あとぴーせいせきずいえん)
9	アペール症候群(あぺーるしょうこうぐん)
10	アミロイドーシス(あみろいどーしす)
11	アラジール症候群(あらじーるしょうこうぐん)
12	アルポート症候群(あるぽーとしょうこうぐん)
13	アレキサンダー病(あれきさんだーびょう)
14	アンジェルマン症候群(あんじえるまんしょうこうぐん)
15	アントレー・ピクスラー症候群(あんとれー・びくすらーしょうこうぐん)
16	イソ吉草酸血症(いそきっそうさんけつしょう)
17	一次性ネフローゼ症候群(いちじせいふねろーぜしょうこうぐん)
18	一次性膜性増殖性糸球体腎炎(いちじせいまくせいぞうしよくせいしきゅうたいじんえん)
19	1p36 欠失症候群(1びー36けつしつしょうこうぐん)
20	遺伝性自己炎症疾患(いでんせいじこえんしょうしっかん)
21	遺伝性ジストニア(いでんせいじすとにあ)
22	遺伝性周期性四肢麻痺(いでんせいしゅうきせいししまひ)
23	遺伝性膵炎(いでんせいすいえん)
24	遺伝性鉄芽球性貧血(いでんせいいてつがきゅうせいひんけつ)
25	ウィーバー症候群(ういーばーしょうこうぐん)
26	ウィリアムズ症候群(ういりあむずしょうこうぐん)
27	ウィルソン病(ういるそんびょう)
28	ウエスト症候群(うえすとしょうこうぐん)
29	ウェルナー症候群(うえるなーしょうこうぐん)
30	ウォルフラム症候群(うおるふらむしょうこうぐん)
31	ウルリッヒ病(うるりっひびょう)
32	HTLV-1関連脊髄症(えいち・てい・えーる・ぶい-1 かんれんせきずいしょう)
33	ATR-X症候群(えー・てい・あーる-えっくすしょうこうぐん)
34	ADH分泌異常症(えー・でい・えいちぶんびつじょうしょう)
35	エーラス・ダンロス症候群(えーらす・だんろすしょうこうぐん)
36	エプスタイン症候群(えぷすたいんしょうこうぐん)
37	エプスタイン病(えぷすたいんびょう)
38	エマヌエル症候群(えまぬえるしょうこうぐん)
39	遠位型ミオパチー(えんいがたみおぱちー)
40 ○	円錐角膜(えんすいかくまく)
41	黄色靭帯骨化症(おうしょくじんたいこつかしょう)
42	黄斑ジストロフィー(おうはんじすとろふいー)
43	大田原症候群(おおたはらしょうこうぐん)

44	オクシピタル・ホーン症候群(おくしびたる・ほーんしょうこうぐん)
45	オスラー病(おすらーびょう)
46	カーニー複合(かーにーふくごう)
47	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん(かいばこうかをともなうないそくそくとうようてんかん)
48	潰瘍性大腸炎(かいようせいだいちょうえん)
49	下垂体前葉機能低下症(かすいたいぜんようきのうていかしょう)
50	家族性地中海熱(かぞくせいちちゅうかいねつ)
51 ※	家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体) (かぞくせいていべーたりぼたんぱくけっしょう1 (ほもせつごうたい))
52	家族性良性慢性天疱瘡(かぞくせいりょうせいまんせいてんぼうそう)
53	カナバン病(かなばんびょう)
54	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群 (かのうせいむきんせいかんせつえん・えそせいのうひしょう・あくねしょうこうぐん)
55	歌舞伎症候群(かぶきしょうこうぐん)
56	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症 (がらくとーす-1りんさんうるじるとらんすふえらーぜけっそんしょう)
57	カルニチン回路異常症(かるにちんかいろいじょうしょう)
58 ○	加齢黄斑変性(かれいおうはんへんせい)
59	肝型糖原病(かんがたとうげんびょう)
60	間質性膀胱炎(ハンナ型)(かんしつせいぼうこうえん(はんながた))
61	環状20番染色体症候群(かんじょう20ばんせんしょくたいしょうこうぐん)
62	関節リウマチ(かんせつりうち)
63	完全大血管転位症(かんぜんたいけっかんでんいしょう)
64 ○	眼皮膚白皮症(がんひふはくひしょう)
65	偽性副甲状腺機能低下症(ぎせいふくこうじょうせんきのうていかしょう)
66	ギャロウェイ・モワト症候群(ぎやろうえい・もわとしょうこうぐん)
67 ○	急性壊死性脳症(きゅうせいえいせいのしょう)
68 ○	急性網膜壊死(きゅうせいもうまくえし)
69	球脊髄性筋萎縮症(きゅうせきずいせいきんいしゆくしょう)
70	急速進行性糸球体腎炎(きゅうせいしんこうせいしきゅうたいじんえん)
71	強直性脊椎炎(きょうちよくせいせきついえん)
72	巨細胞性動脈炎(きよさいぼうせいどうみやくえん)
73	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変) (きょだいじょうみやくきけい(けいぶこうくういんとうびまんせいびょうへん))
74	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変) (きょだいどうじょうみやくきけい(けいぶがんめんまたはしじびょうへん))
75	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症 (きょだいぼうこうたんしょうけつちようちようかんぜんどうふぜんしょう)
76	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)(きょだいいりんぱかんきけい(けいぶがんめんびょうへん))
77	筋萎縮性側索硬化症(きんいしゆくせいそくさくこうかしょう)
78	筋型糖原病(きんがたとうげんびょう)
79	筋ジストロフィー(きんじすとろふいー)
80	クッシング病(くっしんぐびょう)
81	クリオピリン関連周期熱症候群(くりおぴりんかんれんしゅうきねつしょうこうぐん)
82	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群 (くりっぺる・とれのねー・うえーばーしょうこうぐん)
83	クルーゾン症候群(くるーぞんしょうこうぐん)
84	グルコーストランスポーター1欠損症(ぐるこーすとらんすぽーたー1けっそんしょう)
85	グルタル酸血症1型(ぐるたるさんけつしょう1がた)
86	グルタル酸血症2型(ぐるたるさんけつしょう2がた)
87	クロウ・深瀬症候群(くろう・ふかせしょうこうぐん)
88	クローン病(くろーんびょう)
89	クロンカイト・カナダ症候群(くろんかないと・かなだしょうこうぐん)

90	痙攣重積型(二相性)急性脳症(けいれんじゅうせきがた(にそうせい)きゅうせいのうしょう)
91	結節性硬化症(けっせつせいこうかしょう)
92	結節性多発動脈炎(けっせつせいたはつどうみやくえん)
93	血栓性血小板減少性紫斑病(けっせんせいけっしょうばんげんしょうせいしはんびょう)
94	限局性皮質異形成(げんきょくせいひしついかいせい)
95 ○	原発性局所多汗症(げんぱつせいきょくじょたかんしょう)
96	原発性硬化性胆管炎(げんぱつせいこうかせいたんかんえん)
97	原発性高脂血症(げんぱつせいこうしけっしょう)
98	原発性側索硬化症(げんぱつせいそくさくこうかしょう)
99	原発性胆汁性肝硬変(げんぱつせいたんじゅうせいかんこうへん)
100	原発性免疫不全症候群(げんぱつせいめんえきふぜんしょうこうぐん)
101 ○	顕微鏡的大腸炎(けんびきょうてきだいちょうえん)
102	顕微鏡的多発血管炎(けんびきょうてきたはつけっかんえん)
103	高IgD症候群(こうあい・じー・でいーしょうこうぐん)
104	好酸球性消化管疾患(こうさんきゅうせいしょうかかんしかん)
105	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(こうさんきゅうせいたはつけっかんえんせいにくげしゅしょう)
106	好酸球性副鼻腔炎(こうさんきゅうせいふくびくうえん)
107	抗糸球体基底膜腎炎(こうしきゅうたいきていまくじんえん)
108	後縦靭帯骨化症(こうじゅうじじんたいこっかしょう)
109	甲状腺ホルモン不応症(こうじょうせんほるもんふおうしょう)
110	拘束型心筋症(こうそくがたしんきんしょう)
111	高チロシン血症 1 型(こうちろしんけっしょう1がた)
112	高チロシン血症 2 型(こうちろしんけっしょう2がた)
113	高チロシン血症 3 型(こうちろしんけっしょう3がた)
114	後天性赤芽球癆(こうてんせいせきがきゅうろう)
115	広範脊柱管狭窄症(こうはんせきちゅうかんきょうさくしょう)
116	膠様滴状角膜ジストロフィー(こうようてきじょうかくまくじすとろふいー)
117	抗リン脂質抗体症候群(こうりんししつこうたいしょうこうぐん)
118	コケイン症候群(こけいんしょうこうぐん)
119	コステロ症候群(こすてろしょうこうぐん)
120	骨形成不全症(こつけいせいふぜんしょう)
121 ○	骨髄異形成症候群(こつずいいけいせいしょうこうぐん)
122 ○	骨髄線維症(こつずいせんいしょう)
123	ゴナドトロピン分泌亢進症(ごなどとろぴんぶんぴつこうしんしょう)
124	5p 欠失症候群(5 ピーけっしつしょうこうぐん)
125	コフィン・シリス症候群(こふいん・しりすしょうこうぐん)
126	コフィン・ローリー症候群(こふいん・ろーりーしょうこうぐん)
127	混合性結合組織病(こんごうせいけつごうそしきびょう)
128	鰓耳腎症候群(さいじじんしょうこうぐん)
129	再生不良性貧血(さいせいふりょうせいひんけつ)
130 ○	サイトメガロウイルス角膜内皮炎(さいとめがろういるすかくまくなひえん)
131	再発性多発軟骨炎(さいはつせいたはつなんこつえん)
132	左心低形成症候群(さしんていけいせいしょうこうぐん)
133	サルコイドーシス(さるこいどーしす)
134	三尖弁閉鎖症(さんせんべんへいさしょう)
135	三頭酸素欠損症(さんとうさんそけっそんしょう)
136	CFC 症候群(しー・えふ・しーしょうこうぐん)
137	シェーグレン症候群(しえーぐれんしょうこうぐん)
138	色素性乾皮症(しきそけいかんびしょう)
139	自己貪食空胞性ミオパチー(じこどんしょくくほうせいみおぱちー)
140	自己免疫性肝炎(じこめんえいきせいかんえん)
141※	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症(※)(めんえきせいこうてんせいぎょうこいんしけつぼうしょう)
142	自己免疫性溶血性貧血(じこめんえきせいやうけつせいひんけつ)

143 ○	四肢形成不全(ししけいせいふぜん)
144	システロール血症(しとすてろーるけっしょう)
145	シトリン欠損症(しとりんけっそんしょう)
146	紫斑病性腎炎(しはんびょうせいじんえん)
147	脂肪萎縮症(しぼういしゆくしょう)
148	若年性特発性関節炎(じゃくねんせいとくはつせいかんせつえん)
149	若年性肺気腫(じゃくねんせいはいきしゅ)
150	シャルコー・マリー・トゥース病(しゃるこー・まりー・とーすびょう)
151	重症筋無力症(じゅうしょうきんむりよくしょう)
152	修正大血管転位症(しゅうせいだいけっかんでんいしょう)
153	ジュベール症候群関連疾病(じゅべーるしょうこうぐんかんれんしつぺい)
154	シュワルツ・ヤンペル症候群(しゅわるとつ・やんぺるしょうこうぐん)
155	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 (じょはすいみんきじぞくせいきょくじょはをしめすてんかんせいのうしょう)
156	神経細胞移動異常症(しんけいさいぼういどういじょうしょう)
157	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症(しんけいじくさくすふえろいどけいせいをともなういでんせいびまんせはくしつのうしょう)
158	神経線維腫症(しんけいせんいしゅしょう)
159	神経フェリチン症(しんけいふえりちんしょう)
160	神経有棘赤血球症(しんけいゆうきょくせつけつきゅうしょう)
161	進行性核上性麻痺(しんこうせいかくじょうせいまひ)
161	進行性骨化性線維異形成症(しんこうせいこっかせいせんいけいせいしょう)
162※	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症(しんこうせいかぞくせいかんないたんじゅううっけつしょう)
163	進行性骨化性線維異形成症(しんこうせいこっかせいせんいけいせいしょう)
164	進行性多発性白質脳症(しんこうせいたはつせいはくしつのうしょう)
165	進行性白質脳症(しんこうはくしつのうしょう)
166	進行性ミオクローヌステんかん(しんこうせいみおくろーぬすてんかん)
167	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症 (しんしつちゅうかくけっそんをともなうはいどうみやくへいさしょう)
168	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症 (しんしつちゅうかくけっそんをともなわなはいどうみやくへいさしょう)
169	スタージ・ウェーバー症候群(すたーじ・うゑーばーしょうこうぐん)
170	ステイーヴンス・ジョンソン症候群(すていーぶんす・じょんそんしょうこうぐん)
171	スミス・マギニス症候群(すみす・まぎにすしょうこうぐん)
172 ○	スモン(すもん)
173	脆弱 X 症候群(ぜいじゃくえつくすしょうこうぐん)
174	脆弱X症候群関連疾患(ぜいじゃくえつくすしょうこうぐんかんれんしつかん)
175	成人スチル病(せいじんすちるびょう)
176	成長ホルモン分泌亢進症(せいちょうほるもんぶんぴつこうしんしょう)
177	脊髄空洞症(せきずいくどうしょう)
178	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。) (せきずいしょうのうへんせいしょう(たけいどういしゆくしょうをのぞく。))
179	脊髄髄膜瘤(せいきずいずいまくりゅう)
180	脊髄性筋萎縮症(せきずいせいきんいしゆくしょう)
181	セピアプテリン還元酸素(SR)欠損症(せぴあぷてりんかんげんさんそけっそんしょう)
182	前眼部形成異常(ぜんがんぶけいせいいじょう)
183	全身性エリテマトーデス(せんしんせいえりてまとーです)
184	全身性強皮症(ぜんしんせいきょうひしょう)
185	先天異常症候群(せんてんいじょうしょうこうぐん)
186	先天性横隔膜ヘルニア(せんてんせいおうかくまくへるにあ)
187	先天性核上性球麻痺(せんてんせいかくじょうせいきゅうまひ)
188	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症 (せんていせいきかんきょうさくしょう/せんてんせいせいもんかきょうさくしょう)

189	先天性魚鱗癬(せんてんせいぎよりんせん)
190	先天性筋無力症候群(せんてんせいきんむりょくしょうこうぐん)
191	先天性グルコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症 (せんてんせいグルコシルホスファチジルイノシトールけつそんしょう)
192	先天性三尖弁狭窄症(せんてんせいさんせんべんしょうさくしょう)
193	先天性腎性尿崩症(せんてんせいじんせいにょうほうしょう)
194	先天性赤血球形成異常性貧血(せんてんせいせつけきゅうけいせいいいじょうせいひんけつ)
195	先天性僧帽弁狭窄症(せんてんせいそうぼうべんきょうさくしょう)
196	先天性大脳白質形成不全症(せんてんせいだいのうはくしつけいせいふぜんしょう)
197	先天性肺静脈狭窄症(せんてんせいはいじょうみやくきょうさくしょう)
198 ○	先天性風疹症候群(せんてんせいふうしんしょうこうぐん)
199	先天性副腎低形成症(せんてんせいふくじんていけいせいしょう)
200	先天性副腎皮質酵素欠損症(せんてんせいふくじんひしつこうそけつそんしょう)
201	先天性ミオパチー(せんてんせいみおぱちー)
202	先天性無痛無汗症(せんてんせいむつうむかんしょう)
203	先天性葉酸吸収不全(せんてんせいやうさんきゅうしゅうふぜん)
204	前頭側頭葉変性症(ぜんとうそくとうようへんせいしょう)
205	早期ミオクロニー脳症(そうきみおくろにーのうしょう)
206	総動脈幹遺残症(そうどうみやくかんいざんしょう)
207	総排泄腔遺残(そうはいせつくういざん)
208	総排泄腔外反症(そうはいせつくうがいはんしょう)
209	ソトス症候群(そとすしょうこうぐん)
210	ダイヤモンド・ブラックファン貧血(だいあもんど・ぶらつくふあんひんけつ)
211	第14番染色体父親性ダイソミー症候群 (だい14ばんせんしよくたいちちおやせいだいそみーしょうこうぐん)
212	大脳皮質基底核変性症(だいのうひしつきていかくへんせいしょう)
213	大理石骨病(だいにりせきこつびょう)
214 ○	ダウン症候群(だうんしょうこうぐん)
215	高安動脈炎(たかやすどうみやくえん)
216	多系統萎縮症(たけいとういしゅくしょう)
217	タナトフォリック骨異形成症(たなとふおりつくこつつけいせいしょう)
218	多発血管炎性肉芽腫症(たはつけつかんえんせいにくげしゅしょう)
219	多発性硬化症/視神経脊髄炎(たはつせいこうかしょう/しんけいせきずいえん)
220 ○	多発性軟骨性外骨腫症(たはつせいなんこつせいがいこつしゅしょう)
221	多発性嚢胞腎(たはつせいのうほうじん)
222	多脾症候群(たひしょうこうぐん)
223	タンジール病(たんじーるびょう)
224	単心室症(たんしんしつしょう)
225	弾性線維性仮性黄色腫(だんせいせんいせいかせいおうしよくしゅ)
226 ○	短腸症候群(たんちょうしょうこうぐん)
227	胆道閉鎖症(たんだうへいさしょう)
228	遅発性内リンパ水腫(ちはつせいないらんぱすいしゅ)
229	チャージ症候群(チャーじしょうこうぐん)
230	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群 (ちゅうかくしんけいけいせいいいじょうしょう/どもるしあしょうこうぐん)
231	中毒性表皮壊死症(ちゅうどくせいひょうひえししょう)
232	腸管神経節細胞僅少症(ちようかんしんけいせつさいいぼうきんしょうしょう)
233	TSH 分泌亢進症(ていー・えす・えいちぶんぴつこうしんしょう)
234	TNF 受容体関連周期性症候群 (ていー・えぬ・えふじゅようたいかんれんしゅうきせいしょうこうぐん)
235	低ホスファターゼ症(ていほすふあたーぜしょう)
236	天疱瘡(てんぼうそう)
237	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症(とくとうとへんけいせいせきつしょうをとものうじょうせんしよくたいれっせいはいくしつしょう)

238	特発性拡張型心筋症(とくはつせいかくちょうがたしんきんしょう)
239	特発性間質性肺炎(とくはつせいかんしつせいはいえん)
240	特発性基底核石灰化症(とくはつせいきていかくせつかいかしょう)
241	特発性血小板減少性紫斑病(とくはつせいけっしょうばんげんしょうせいしはんびょう)
242	特発性血栓症(遺伝性血栓性要因によるものに限る。) (とくはつせいけっせんしょう(いでんせいけっせんせいよういんによるものにかぎる))
243	特発性後天性全身性無汗症(とくはつせいこうてんせいぜんしんせいむかんしょう)
244	特発性大腿骨頭壊死症(とくはつせいだいたいこつとうえししょう)
245	特発性多中心性キャスルマン病
246	特発性門脈圧亢進症(とくはつせいもんみゃくあつこうしんしょう)
247	特発性両側性感音難聴(とくはつせいりょうそくせいかんおんなんちょう)
248 ○	突発性難聴(とつぱつせいなんちょう)
249	ドラベ症候群(どらべしょうこうぐん)
250	中條・西村症候群(なかじょう・にしむらしょうこうぐん)
251	那須・ハコラ病(なす・はこらびょう)
252	軟骨無形成症(なんこつむけいせいしょう)
253	難治頻回部分発作重積型急性脳炎 (なんちひんかいぶぶんほっさじゅうせきがたきゅうせいのうえん)
254	22q11.2 欠失症候群(22 きゅー11.2 けっしつしょうこうぐん)
255	乳幼児肝巨大血管腫(にゅうようじかんきょだいけっかんしゅ)
256	尿素サイクル異常症(にようそさいくわいじょうしょう)
257	ヌーナン症候群(ぬーなんしょうこうぐん)
258	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症 (ねいるぱてらしょうこうぐん(そうしつがいしょうこうぐん))
259※	ネフロン癆(ねふろんろう)
260※	脳クレアチン欠乏症候群(のうくれあちにんけつぼうしょうこうぐん)
261	脳髄黄色腫症(のうけんおうしょくしゅしょう)
262	脳表ヘモジデリン沈着症(のうひょうへもじでりんちんちゃくしょう)
263	膿疱性乾癬(のうほうせいかんせん)
264	嚢胞性線維症(のうほうせいせんいしょう)
265	パーキンソン病(ぱーきんそんびょう)
266	バージャー病(ばーじゃーびょう)
267	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症 (はいじょうみゃくへいそくしょう/はいもうさいけっかんしゅしょう)
268	肺動脈性肺高血圧症(はいどうみゃくせいはいこうけつあつしょう)
269	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性) (はいほうたんぱくしょう(じこめんえきせいまたはせんてんせい))
270	肺胞低換気症候群(はいほうていかんきしょうこうぐん)
271	ハッチンソン・ギルフォード症候群(はっちんそん・ぎるふおーどしょうこうぐん)
272	バッド・キアリ症候群(ばっど・きありしょうこうぐん)
273	ハンチントン病(はんちんとんびょう)
274 ○	汎発性特発性骨増殖症(はんぱつせいとくはつせいこつぞうしょくしょう)
275	PCDH19 関連症候群(ぴー・しー・でいー・えいち19かんれんしょうこうぐん)
276	非ケトーシス型高グリニン血症(ひけとーしすがたこうぐりしんけつしょう)
277	肥厚性皮膚骨膜炎(ひこうせいひふこつまくしょう)
278	非ジストロフィー性ミオトニー症候群(ひじすとろふいーせいみおとにーしょうこうぐん)
279	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症(ひしつかこうそくとはいくしつしょうをともなうじょうせんしょくたいゆうせいのうどうみゃくしょう)
280	肥大型心筋症(ひだいがたしんきんしょう)
281	左肺動脈右肺動脈起始症(ひだりはいどうみゃくみぎどうみゃくきししょう)
282	ビタミンD 依存性くる病/骨軟化症
283	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症 (びたみんでいーていこうせいくるびょう/こつなんかしょう)
284	ビッカースタッフ脳幹脳炎(びっかーすたっふのうかんのうえん)

285	非典型溶血性尿毒症症候群(ひてんけいがたようけつせいにようどくしょうしょうこうぐん)
286	非特異性多発性小腸潰瘍症(ひとくいせいたはつせいしょうちようかいようしょう)
287	皮膚筋炎／多発性筋炎 (ひふきんえん／たはつせいきんえん)
288 ○	びまん性汎細気管支炎(びまんせいはんさいきかんしえん)
289 ○	肥満低換気症候群(ひまんでいかんきしょうこうぐん)
290	表皮水疱症(ひょうひすいほうしょう)
291	ヒルシュスブルグ病(全結腸型又は小腸型) (ひるしゅすふるんぐびょう(ぜんけつちようがたまたはしょうちようがた))
292	VATER 症候群(ばーたーしょうこうぐん)
293	ファイファー症候群(ふあいふあーしょうこうぐん)
294	ファロー四徴症(ふあろーしちようしょう)
295	ファンコニ貧血(ふあんこにひんけつ)
296	封入体筋炎(ふうにゆうたいきんえん)
297	フェニルケトン尿症(ふえにるけとんにようしょう)
298 ○	フォンタン術後症候群(ふおんたんじゅつごしょうこうぐん)
299	複合カルボキシラーゼ欠損症 (ふくごうかるぼきしらーぜけつそんしょう)
300	副甲状腺機能低下症(ふくごうじょうせんきのうていかしょう)
301	副腎白質ジストロフィー(ふくじんはくしつじすとろふいー)
302	副腎皮質刺激ホルモン不応症(ふくじんひしつしげきほるもんふおうしょう)
303	ブラウ症候群(ぶらうしょうこうぐん)
304	プラダー・ウィリ症候群(ふらだー・ういりしょうこうぐん)
305	プリオン病(ぷりおんびょう)
306	プロピオン酸血症(ぷろぴおんさんけっしょう)
307	PRL 分泌亢進症(高プロラクチン血症) (ピー・あーる・えるぶんびつこうしんしょう(こうぷろらくちんけっしょう))
308	閉塞性細気管支炎(へいそくせいさいきかんしえん)
309	β-ケトチオラーゼ欠損症(べーたけとちおらーぜけつそんしょう)
310	ベーチェット病(べーちえつとびょう)
311	ベスレムミオパチー(べすれむみおぱちー)
312 ○	ヘパリン起因性血小板減少症(へぱりんきんせいけっしょうばんげんしょうしょう)
313 ○	ヘモクロマトーシス(へもくろまとーしす)
314	ペリー症候群(ぺりーしょうこうぐん)
315 ○	ペルーシド角膜辺縁変性症(ぺるーしどかくまくへんえんへんせいしょう)
316	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。) (ぺるおきしそーむびょう(ふくじんはくしつじすとろふいーをのぞく。))
317	片側巨脳症(へんそくきよのうしょう)
318	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群(へんそくけいれん・かたまひ・てんかんしょうこうぐん)
319	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酸素欠損症(ほうこうぞくえるあみのさんだつたんさんさんそけつそんしょう)
320	発作性夜間ヘモグロビン尿症(ほっさせいやかんへもぐろびんにようしょう)
321※	ホモシスチン尿症 (ほもしすちんにようしょう)
322	ポルフィリン症(ぼるふいりんしょう)
323	マリネスコ・シェーグレン症候群(まりねすこ・しえーぐれんしょうこうぐん)
324	マルファン症候群(まるふあんしょうこうぐん)
325	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多単性運動ニューロパチー(まんせいえんしょうせいだつずいせいいたはつしんけいえん／たそうせいうんどうにゅーろぱちー)
326	慢性血栓塞栓性肺高血圧症(まんせいけっせんそくせんせいはいこうけつあつしょう)
327	慢性再発性多発性骨髄炎(まんせいさいはつせいたはつせいこつずいえん)
328 ○	慢性膵炎(まんせいすいえん)
329	慢性特発性偽性腸閉塞症(まんせいとくはつせいぎせいちようへいそくしょう)
330	ミオクロニー欠伸てんかん(みおくろにーけっしんてんかん)
331	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん(みおくろにーだつりよくほっさをともなうてんかん)

332	ミトコンドリア病(みとこんどりあびょう)
333	無虹彩症(むこうさいしょう)
334	無脾症候群(むひしょうこうぐん)
335	無βリポタンパク血症(むべーたりぼたんぱくけっしょう)
336	メープルシロップ尿症(めーぷるしろうぷにょうしょう)
337	メチルグルタコン酸尿症(めちるぐるたこんさんにょうしょう)
338	メチルマロン酸血症(めちるまろんさんけっしょう)
339	メビウス症候群(めびうすしょうこうぐん)
340	メンケス病(めんけすびょう)
341	網膜色素変性症(もうまくしきそへんせいしょう)
342	もやもや病(もやもやびょう)
343	モワット・ウイルソン症候群(もわっと・ういるそんしょうこうぐん)
344 ○	薬剤性過敏症症候群(やくざいせいかびんしょうしょうこうぐん)
345	ヤング・シンプソン症候群(やんぐ・しんぷそんしょうこうぐん)
346 ○	優性遺伝形式をとる遺伝性難聴(ゆうせいいでんけいしきをとりいでんせいなんちょう)
347	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん (ゆうそうせいしょうてんほっさをともなうにゅうじてんかん)
348	4p 欠失症候群(4びーけっしつしょうこうぐん)
349	ライソゾーム病(らいそぞーむびょう)
350	ラスムッセン脳炎(らすむっせんのおうえん)
351 ○	ランゲルハンス細胞組織球症(らんげるはんすさいいぼうそしききゅうしょう)
352	ランドウ・クレフナー症候群(らんどう・くれふなーしょうこうぐん)
353	リジン尿性蛋白不耐症(りじんにょうせいたんぱくふたいしょう)
354 ○	両側性小耳症・外耳道閉鎖症(りょうそくせいしょうじしょう・がいじどうへいさしょう)
355	両大血管右室起始症(りょうだいいけっかんうしつきししょう)
356	リンパ管腫症/ゴーハム病(りんぱかんしゅしょう/ごーはむびょう)
357	リンパ脈管筋腫症(りんぱみやくかんきんしゅしょう)
358	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。) (るいてんぼうそう(こうてんせいひょうひすいほうしょうをふくむ。))
359	ルビンシュタイン・テイビ症候群(るびんしゅたいん・ていびしょうこうぐん)
360	レーベル遺伝性視神経症(れーべるいでんせいしんけいしょう)
361	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症(れしちんこれすてろーあしるとらんすふえらーぜけっそんしょう)
362 ○	劣性遺伝形式をとる遺伝性難聴(れっせいいでんけいしきをとりいでんせいなんちょう)
363	レット症候群(れつとしょうこうぐん)
364	レノックス・ガストー症候群(れのつくす・がすとーしょうこうぐん)
365	ロスムンド・トムソン症候群(ろすむんど・とむそんしょうこうぐん)
366	肋骨異常を伴う先天性側弯症(ろっこつじょうをともなうせんてんせいそくわんしょう)
※令和3年11月1日から新たに対象となる疾病 ○障害者総合支援法独自の対象疾病	

Ⅲ 相 談 の 窓 口

1 機関等 (1)門真市

名 称	内 容	住 所	連 絡 先	備 考
門真市 障がい福祉課 (福祉事務所)	身体や知的、精神に障がいのあ る人、難病患者等の在宅生活や 施設入所等いろいろな相談を受 け付けています。 また、手話通訳者もいます。	〒571-8585 門真市中町1-1	TEL 06-6902-6154 06-6902-6054 FAX 06-6905-9510	身 知 精 難
門真市障がい者 基幹相談支援 センター「えーる」	地域で生活する障がい者の相 談や支援に当たります。また、 地域の相談支援事業所間の 連絡調整や、関係機関との連携 による支援を行います。	571-0043 門真市桑才新町 24-2 地域生活支援 拠点ジェイ・エス内	TEL 06-6901-0101 FAX 06-4967-5554	身 知 精 難
門真市障がい者 虐待防止センター	18歳以上65歳未満の障がい者 が虐待を受けた場合の相談等 に対応しています。	〒571-0043 門真市桑才新町 24-2 地域生活支援 拠点ジェイ・エス内	TEL 06-6901-0202 FAX 06-4967-5554 平日 9:00～ 17:30 休祝日・深夜 (門真市役所) TEL 06-6902-1231 FAX 06-6905-9510	身 知 精 難
門真市障がい者 相談支援事業所	地域で生活する障がい者の相 談や支援に当たります。 ①障がい者相談支援事業所 「あん」 ②門真市障がい者 相談支援センター「ジェイ・エス」	①〒571-0062 門真市宮野町 2-20東栄ビル 3F ②〒571-0064 門真市御堂町 14-1 門真市保健福祉 センター1F	①TEL 072-885-9999 FAX 072-885-1140 ②TEL 06-6901-3041 FAX 06-6901-3042	身 知 精 難
門真市子育て 支援課(家庭児童 相談センター)	18歳未満の子どものいろいろな 相談を受け付けています。	〒571-8585 門真市中町1-1	TEL 06-6902-6148	身 知 精

名 称	内 容	住 所	連 絡 先	備 考
門真市立子ども発達支援センター	18歳未満の子どもの心身の発達に関する相談を受け付けています。	〒571-0025 門真市大字北島 546番地 (門真市民プラザ内)	TEL 072-800-7701 FAX 072-800-7300	身 知 精 難
門真市市民課 国民年金グループ	国民年金加入中又は20歳前(年金未加入期間)、若しくは60歳以上65歳未満(年金未加入期間)で日本に住んでいる間に初診日のある病気やけがで障がいの状態になったときに支給される障害基礎年金の相談に応じています。 (詳細はP47に記載しています。)	〒571-8585 門真市中町1-1	TEL 06-6902-6005	身 知 精
民生委員・児童委員	地域において、福祉に関わる相談や援助を行い、市の業務にも協力しています。(民生委員・児童委員については、門真市福祉政策課へお問い合わせください。)	〒571-8585 門真市中町1-1	TEL 06-6902-6093	身 知 精 難
門真市人権市民相談課	(無料法律相談)予約制1枠30分 相続・不動産や金銭貸借などの法律相談 毎週木曜日・金曜日13:00～17:00	〒571-8585 門真市中町1-1	TEL 06-6902-5648	身 知 精 難
門真市人権市民相談課	(人権相談)予約優先 ・人権擁護委員による、日常で生じる人権問題の相談 毎月第2・4水曜日13:30～15:30	〒571-8585 門真市中町1-1	TEL 06-6902-6079	身 知 精 難

	じんけんきょうかいそうだんいん によりの、にちじょう ・人権協会相談員による、日常 で生じる人権問題の相談 まいしゅうげつようび きんようび 毎週月曜日～金曜日9:30～17: 30			
--	--	--	--	--

(2)大阪府

めい しょう 名 称	ない よう 内 容	じゅう しょ 住 所	れん らく さき 連 絡 先	び こう 備 考
おおさかふしや 大阪府障がい者 じりつそうだんしえん 自立相談支援 センター	しんたい ちてきしやう しゃ (さいい 身体・知的障がい者(18歳以 じょう)の判定及び相談・指導を せんもんでき おこな 専門的に行っています。	〒558-0001 おおさか し すみよし く だいりやう 大阪市住吉区大領 3-2-36 おおさかふしや 大阪府障がい者医 りやう 療リハビリテーション ない 内	TEL 06-6692-5263 (知的障がい者 ちてきしやう しゃ 支援課) 06-6692-5262 (身体障がい者 しんたいしやう しゃ 支援課) FAX 06-6692-5340	身 知 難
おおさかふちゆうおうち 大阪府中央子ども 家庭センター	しんたい ちてきしやう じ (さいい 身体・知的障がい児(18歳未 まん)について専門的総合的な はんてい おこな 判定を行うとともに、相談や施設 りやう てつづきとう おこな 利用の手続等を行っています。	〒572-0838 ねやがわ し やさかちやう 寝屋川市八坂町 28-5	TEL 072-828-0161 FAX 072-828-5319	身 知
おおさかふもりぐちほけんしよ 大阪府守口保健所	しんたいしやう じ たい しゃえん 身体障がい児に対する支援や せいしんしやう しゃおよ かぞく 精神障がい者及び家族のこころ けんこう づくりなどに関する相談 しえん 支援をはじめ、患者や家族の こうりゆうかい ほけんし せいしん ほけんふく 交流会、保健師や精神保健福 し しょうだんいん ほうもんしどう じつし 祉相談員による訪問指導を実施 しています。	〒570-0083 もりぐちしけいほんほんどおり 守口市京阪本通2- 5-5(守口市序舎8 階)	TEL 06-6993-3131 FAX 06-6993-3136	身 精 難
おおさかふ けんこう 大阪府こころの健康 そうごう 総合センター	せいしんてき びやうき ちりやう かん 精神的な病気の治療に関するこ とや、せいしんしやう しゃ しゃかいふつ 精神障がい者の社会復 き しゃかいさんか かん 帰・社会参加に関する事など、 そうごうてき せいしんほけんふくししょうだん 総合的な精神保健福祉相談に おう 応じています。	〒558-0056 おおさか し すみよし く 大阪市住吉区 まんだいひがし 万代東3-1-46	TEL 06-6691-2811 FAX 06-6691-2814	精

<p>おおさかじどうしやぜいじむしょ 大阪自動車税事務所</p> <p>ねやがわぶんしつ 寝屋川分室</p>	<p>とうろく しゆとく じ じどうしやぜい かんきわ 登録(取得)時の自動車税(環境</p> <p>せいのおわり しゆべつわり げんめん かん 性能割・種別割)の減免に關す</p> <p>そうだん おう る相談に応じています。</p>	<p>〒572-0846</p> <p>ねやがわし たかみやさかえまち 寝屋川市 高宮栄町</p> <p>13-2</p>	<p>TEL 072-823-1801</p> <p>FAX 072-820-1143</p>	<p>身 知 精 難</p>
--	--	---	---	----------------------------

2 相談員(令和5年4月1日現在)

名 称	内 容	担当	氏 名	住 所	電 話	備考
<p>かどまし 門真市</p> <p>しんたい 身体</p> <p>しや 障がい者</p> <p>そうだん 相談員</p>	<p>しんたいしや 身体障がい者の</p> <p>ふくし ぞうしん たい 福祉の増進に対</p> <p>りかい ねつい する理解と熱意の</p> <p>ひと そうだん ある人が、相談を</p> <p>う じよげん 受けたり助言をし</p> <p>たりしています。</p>	<p>したい 肢体</p> <p>しやく 視覚</p> <p>ちやうかく 聴覚</p>	<p>けつじん 欠員※</p> <p>まえかわまゆみ 前川真弓</p> <p>ながむねまさお 長宗政男</p>	<p>かどまし ときわちやう 門真市 常盤町</p> <p>ばん ころ 6番18号</p> <p>かどまし しろがきちやう 門真市 城垣町</p> <p>17-15-6</p>	<p>TEL 090-3198-8723</p> <p>FAX 072-885-3855</p>	<p>身</p>
<p>かどまし 門真市</p> <p>ちてき 知的</p> <p>しや 障がい者</p> <p>そうだん 相談員</p>	<p>ちてきしや 知的障がい者を有す</p> <p>ひと ぞだ けいけん る人を育てた経験</p> <p>あるひと また しや のある人、又は障</p> <p>がいふくし ねつい がい福祉に熱意の</p> <p>あるひと そうだん ある人が、相談を</p> <p>う じよげん 受けたり助言をし</p> <p>たりしています。</p>	<p>ちてき 知的</p>	<p>しば た た え こ 柴田多恵子</p> <p>むらせきつよ 村瀬節代</p> <p>たにもとしゆんこ 谷本順子</p>	<p>かどまし いしはらちやう 門真市石原町</p> <p>36-20</p> <p>かどまし いしはらちやう 門真市石原町</p> <p>17-5</p> <p>かどまし ふなだちやう 門真市舟田町</p> <p>20-19</p>	<p>TEL 06-6905-6865 090-3970-5063</p> <p>TEL 06-6904-0340</p> <p>TEL 070-4140-9964</p>	<p>知</p>

※身体障がい者相談員(肢体)及は令和5年5月1日現在、欠員となっています。

IV 医療費の助成等

1 重度障がい者医療費の助成 **身** **知** **精** **難**

重度の障がいのある人が、病気やけがなどの際に必要とする医療を容易に受けることができるよう医療費の患者負担額から一部自己負担額を控除した額(入院中の食事療養費の標準負担額を除く)が助成されます。

なお、他の公費負担医療(更生医療・育成医療等)の給付を受けられる場合は、そちらの手続きも必要となります。

【一部自己負担額】1医療機関当たり入院・通院・薬局・訪問看護、一日500円以内

※医療機関で支払った自己負担の合計額が1箇月当たり3,000円を超えた場合は、超過額を自動償還にて返還します。

※毎年10月に更新します。(毎年所得の確認が必要です。)

対象者	身体障がい者手帳1級又は2級の交付を受けた人 知的障がいの程度が重度(A)と判定された人 身体障がい者手帳所持者で、かつ知的障がいの程度が中度(B1)の人 精神障がい者手帳1級の交付を受けた人 特定医療費(指定難病)・特定疾患医療受給者証所持者で障害年金(または特別児童扶養手当)1級該当者の人
対象から除かれる人	前年の所得が472万1千円(単身の場合)を超える人 生活保護を受けている人
申請に必要なもの	① 障がい者手帳 ② 健康保険証 ③ 各受給者証等 ④ 個人番号カード(マイナンバーカード)
担当窓口	障がい福祉課 06-6902-6154

2 ひとり親家庭医療費の助成 **身** **知**

【一部自己負担額】

1医療機関1か月あたり、1日目、2日目最大500円まで自己負担していただき、3日目からは無料になります。(同じ医療機関でも入院と外来、歯科と歯科以外は別計算になります)

複数の医療機関を受診した場合、1人あたりの1か月の上限負担額は2,500円になります。

※入院時の食事療養費の助成は対象外となるため自己負担となります。

【医療費の還付】

- 一部自己負担額が1人あたり1か月2,500円を超えたとき
- 医療証交付前に受診したとき
- 大阪府外で受診したとき
- 治療上必要と認められるコルセット・眼鏡等の費用

※詳しくはお問い合わせください。

<p>対象者</p>	<p>18歳到達後最初の年度末までの児童と、その児童を養育するひとり親家庭の父・母または養育者で次のいずれにも該当する人。 ▶健康保険に加入している ▶門真市内に居住している ※父母のどちらかに政令で定める程度の障がいの状態にあるときも対象になる場合があります</p>
<p>対象から除かれる人</p>	<p>●生活保護を受けている方 ●児童福祉施設に入所している方 ●重度障がい者医療費の助成を受けている方 ●その他国等の公費負担により、医療費の全額支給を受けることができる方 ●父または母等の所得が制限額を超える方</p>
<p>申請に必要なもの</p>	<p>① 戸籍謄本 ② 健康保険証 ③ 要件に該当することを証明する書類 ※詳しくは窓口までお問い合わせください。</p>
<p>担当窓口</p>	<p>こども政策課 06-6902-6186</p>

3 保健事業

健康診査、訪問健康診査、健康相談、健康教育、訪問指導を行うことで病気の予防や早期発見、二次障がいの発生予防に努めます。

<p>対象者及び申込方法</p>	<p>【障がい者健診】 障がいのある15歳以上の人。集団健診で行います。条件等がありますので、詳細はお問合せください。 (申込)健康増進課へ電話もしくは窓口 *受付時期は広報にてお知らせします。</p> <p>【訪問健康診査】 40歳以上の在宅で寝たきり、もしくはそれに準じる人で、通院が困難な人に実施 (申込)取扱医療機関へ直接</p> <p>【障がい者(児)歯科診療】 原則として門真市民で、地域の歯科医院で治療が困難な障がいのある人 (場所)保健福祉センター 1階 歯科診療室 ■完全予約制 06-6903-3110 (診療日)毎週水曜日(年末年始祝日を除く) (診療時間)13:00~15:30(受付は15:00まで) (申込)障がい者(児)歯科診療所へ電話06-6903-3110 もしくは健康増進課窓口</p> <p>【失語症リハビリテーション教室】 言語障がいがある人のための教室。予約制です。 (申込)健康増進課へ電話もしくは窓口</p> <p>【リハビリの相談】 40歳以上で日常生活動作に困っている人やご家族の相談に応じます。 (申込)健康増進課へ電話もしくは窓口</p>
<p>担当窓口</p>	<p>健康増進課 06-6904-6500、06-6904-6400</p>

4 自立支援医療費(更生医療)の助成 身

更生医療の指定を受けている医療機関で、身体上の障がいを軽減し日常生活を容易にするための医療費の助成が受けられます。

【自己負担額】原則として医療費の1割です。なお、所得に応じて負担の上限月額が定められます。

※一定所得以上の場合は原則、助成の対象外になります。(重度かつ継続の対象者は除く。)

対 象 者	18歳以上で身体障がい者手帳をお持ちの人
申請に必要なもの	① 身体障がい者手帳 ② 自立支援医療(更生医療)意見書 ③ 明細表 ④ 健康保険証 ⑤ 個人番号カード(マイナンバーカード) ⑥ 委任状(任意代理人の場合は必要です。)
担 当 窓 口	障がい福祉課 06-6902-6154

5 自立支援医療費(育成医療)の助成 身

育成医療の指定を受けている医療機関で、身体上の障がいを軽減し、日常生活を容易にするための医療費の助成が受けられます。

【自己負担額】原則として医療費の1割です。なお、所得に応じて負担の上限月額が定められます。

※一定所得以上の場合は原則、助成の対象外になります。(重度かつ継続の対象者は除く。)

対 象 者	18歳未満の身体障がい児
申請に必要なもの	① 自立支援医療(育成医療)意見書 ② 健康保険証 ③ 個人番号カード(マイナンバーカード) ④ 委任状(任意代理人の場合は必要です。)
担 当 窓 口	障がい福祉課 06-6902-6154

6 自立支援医療費(精神通院)の助成 精

精神通院の指定を受けている医療機関で、在宅精神障がい者の医療の確保を容易にするため、医療費の助成が受けられます。

【自己負担額】原則として医療費の1割です。所得に応じて負担の上限月額が定められます。

※一定所得以上の場合は、疾病の状況により助成の対象外になることがあります。

対 象 者	精神通院医療指定自立支援医療機関への通院により、精神疾患の治療を受けている人
申請に必要なもの	① 自立支援医療(精神通院医療)診断書 ② 健康保険証 ③ 個人番号カード(マイナンバーカード) ④ 委任状(任意代理人の場合は必要です。)
担 当 窓 口	障がい福祉課 06-6902-6154

7 後期高齢者医療制度

下記条件に該当する人は、後期高齢者医療制度へ移ることが可能です。

対 象 者	65歳以上75歳未満で、次に該当する人 ・身体障がい者手帳の1級、2級、3級及び4級の一部(音声機能、言語機能、下肢障害(両下肢のすべての指を欠くもの、一下肢の機能に著しい障害を有するもの、一下肢を下腿の2分の1以上で欠くもの))に該当する人 ・療育手帳Aに該当する人 ・精神障がい者保健福祉手帳の1・2級に該当する人 ・国民年金法等における障害年金1・2級に該当する人
申請に必要なもの	① 健康保険証 ② 障がい者手帳 ③ その他 ※詳しくは窓口までお問い合わせください。
担 当 窓 口	健康保険課 06-6902-5697

V 補装具・日常生活用具等

1 補装具費(購入・借受・修理)の支給 身 難

失われた身体機能を補完又は代替する用具の購入、貸与又は修理に要する費用について支給されます。利用者負担額(限度額まで定率1割)は、障がい者とその配偶者、障がい児の場合は保護者が市町村民税非課税の場合は無料です。

なお、一定所得以上の場合や、支給決定前に購入された補装具については、支給対象外となります。

注意 …ただし、難病患者(児)については、難病の種類別によって給付対象となる用具が異なりますのでご注意ください。詳しくは障がい福祉課までご相談ください。

*印:介護保険の被保険者は、介護保険での申請になります。

座位保持いす・**起立保持具**・**頭部保持具**・**排便補助具**は18歳未満の人が対象です。

障 がい 別	補 装 具 の 種 類
肢 体 不 自 由 者 (児)	義肢、装具(上肢・下肢・体幹装具)、座位保持装置、 座位保持いす ・ 起立保持具 ・ 頭部保持具 ・ 排便補助具 、 *歩行器、*歩行補助つえ(1本つえを除く。)、*車いす *電動車いす
視 覚 障 が い 者 (児)	視覚障がい者用安全つえ、義眼、眼鏡
聴 覚 障 が い 者 (児)	補聴器
内 部 障 が い 者 (児) (心臓・呼吸器障がい)	*車いす
肢 体 不 自 由 者 及 び 言 語 機 能 障 が い 者	重度障がい者用意思伝達装置

【必要なもの】① 申請書 ② 医師の意見書(及び「処方」) ③ 個人番号カード(マイナンバーカード)
④ 委任状(任意代理人の場合は必要です。)

*原則として障がい者手帳交付後に申請できます。

18歳以上の人は障がい者自立相談支援センターの判定書、児童は指定育成医療機関の意見書が必要な場合があります。

2 門真市難聴児特別補聴器給付事業

対象者である軽度の難聴児に対し、特別補聴器の購入に要する費用(基準価格)の3分の2が支給され、申請者が3分の1(100円未満は100円に切り上げ)を負担します。

対象となる人は、市民税所得割額が46万円未満の世帯または生活保護受給世帯等で、両耳の聴力レベルが30デシベル以上60デシベル未満のため、身体障がい者手帳の交付の対象とならない18歳未満の人となります。

なお、障がい福祉課に備付けの医師の意見書を添えての申請になります。

*特別補聴器の給付を受けようとする対象児の保護者は、事前に相談してください。

補装具申請の流れについて

身体障がい者手帳所持者の装具の申請方法は、希望の用具によって異なります。ここでは、一般的な申請の流れを紹介します。

- ① 障がい福祉課で「意見書」を受け取ります。
申請者は、希望する補装具の意見書を受け取ってください。補装具の種類によっては、意見書の提出が必要なもの（歩行補助つえ・視覚障がい者用安全つえ）もあります。



- ② 「意見書」を医師に記入してもらいます。申請者は、医師へ意見書の記載を依頼して、必要書類をそろえてください。

※ なお、電動車いす、骨格構造義足の申請の場合は、大阪府での判定会への出席が必ず必要となりますので、意見書は必要ありません。



- ③ 医師の「意見書」に基づき、業者に「見積書」を作成してもらいます。補装具作製を希望する業者に見積を依頼してください。補装具の申請をする際の添付書類となります。



- ④ 「申請書」・「意見書」・「見積書」・「身体障がい者手帳」・「個人番号カード(マイナンバーカード)」・「委任状(任意代理人の場合は必要です。)」を添えて、障がい福祉課で申請してください。



- ⑤ 市から大阪府へ意見書と見積書を送り、その補装具の交付が有効かどうか、文書による判定を依頼します。



- ⑥ 概ね1箇月から2箇月で、大阪府から判定結果が返送されるので、有効と認められた場合は、「決定通知書」を郵送します。※補装具の購入・修理に係る自己負担額は、原則として費用の1割となります。ただし、課税状況に応じた月額負担上限が設定されます。



- ⑦ 「決定通知書」の決定に基づき、業者が補装具を作成(修理)し、申請者に引き渡します。申請者は、引渡し時に自己負担額を支払い、申請者が「受領印」を「交付券」に押します。

- 以上が一般的な申請の流れになります。大阪府での文書判定を必要とするため、多少時間がかかりますので予めご了承ください。

3 大阪府難聴児補聴器交付事業

身体障がい者手帳の交付の対象とならない軽度の難聴児に対して言語及び生活適応訓練を促進するため、補聴器を交付し、その福祉の増進を図ることを目的とします。

対象となる人は、課税総所得金額が770万円未満世帯及び生活保護に属する児童で、両耳の聴力レベルが60デシベル以上の、身体障がい者手帳の交付の対象とならない難聴児となります。

大阪府が基準価格の3分の2、申請者が3分の1(10円単位四捨五入)を負担します。

ただし、申請者が生活保護世帯の場合は、全額大阪府が負担します。

- ※ 補聴器の給付を受けようとする対象児の保護者は、事前に相談してください。

4 日常生活用具の給付・貸与

障がい者等が日常生活をより円滑に行うことができるよう、必要に応じて日常生活用具を給付又は貸与します。利用者負担額(限度額まで定率1割)は、障がい者とその配偶者又は障がい児の保護者が市町村民税非課税の場合は無料です。

対象者：① 身体障がい者(児)・難病患者(児) ② 知的障がい者(児)・精神障がい者(児)
③ 小児慢性特定疾病児童等

*印:介護保険の被保険者の人は、介護保険での申請になります。

☆印:障がい福祉課に備付けの意見書を添えての申請となります。

○印:高齢福祉施策対象の人は、高齢福祉課での申請になります。

注意 …ただし、難病患者(児)については、難病の種別によって給付対象となる用具が異なりますのでご注意ください。詳しくは障がい福祉課までご相談ください。

① 身体障がい者(児)・難病患者(児)の日常生活用具 身 難

区分	種 目	障がい及び程度	性 能	耐用年数	備 考	
給付	介護・訓練支援用具	* 特殊寝台	下肢又は体幹機能障がい 1級・2級 (ただし、満18歳未満の 人を除く。)	腕、脚等の訓練ので きる器具を附属し、 原則として使用者の 頭部の傾斜角度を 個別に調整できる 機能を持つ。	8年	
		* 特殊マット	下肢又は体幹機能障がい 1級	褥瘡の防止又は失 禁等による汚染又は 損耗を防止できる 機能を持つ。	5年	常時介護を要す る人に限る。
		* 特殊尿器	下肢又は体幹機能障がい 1級 原則、学齢児以上	尿が自動的に吸引さ れるもので、容易に 使用できる。	5年	常時介護を要す る人に限る。
		入浴担架	下肢又は体幹機能障がい 1級・2級 原則、3歳以上	障がい者を担架に の乗せたままリフト装置 により入浴させる。	5年	入浴に当たって 家族等他人の 介助を要する人 に限る。(1世帯 につき1台のみ)
		* 体位変換器	下肢又は体幹機能障がい 1級・2級 原則、3歳以上	介助者が障がい者の 体位を変換させるの に容易に使用でき る。	5年	下着交換等に当 たって、家族等 他人の介助を要 する人に限る。

区分	種 目	障がい及び程度	性 能	耐用 年数	備 考
給付 自立生活支援用具	*移動・移乗支援用具	平衡機能・下肢若しくは 体幹機能障がい の移動等に介助を必要とする人 原則、3歳以上	おおむね次のような性能を有する手すり、スロープ等であること。 ア 障がい者の身体機能の状態を十分踏まえたものであって、必要な強度と安全性を有する。 イ 転倒予防、立ち上がり動作の補助、移乗動作の補助、段差解消等の用具とする。ただし、設置に当たり住宅改修を伴うものを除く。	8年	
	特殊便器	上肢機能障がい1級 原則、学齢児以上	温水温風を出す。ただし、取替えに当たり住宅改修を伴うものを除く。	8年	
	○火災警報器	身体障がい1級・2級	室内の火災を煙又は熱により感知し、音又は光を発し、屋外にも警報ブザーで知らせる。	8年	火災発生感知及び避難が著しく困難な障がい者のみの世帯及びこれに準ずる世帯(一世帯1台のみ)
	○自動消火器	身体障がい1級・2級	室内温度の異常上昇又は炎の接触で自動的に消火液を噴射し、初期火災を消火できる。	8年	火災発生感知及び避難が著しく困難な障がい者のみの世帯及びこれに準ずる世帯(1世帯1台のみ)
	○電磁調理器	視覚障がい1級・2級	視覚障がい者が容易に使用できる。	6年	視覚障がい者のみの世帯及びこれに準ずる世帯(1世帯1台のみ)

くぶん 区分	しゅ 種 もく 目	しょうがいおよび程度	せい 能 性	たいよう 年数	びこう 備考	
	自立生活支援用具	歩行時間延長信号機 機用小型送信機	視覚障がい1級・2級 (ただし、満18歳未満の 人を除く。)	視覚障がい者が容易 に使用できる。	10 年	
		聴覚障がい者用屋内信号装置	聴覚障がい2級 (ただし、満18歳未満の 人を除く。)	音、音声等を視覚、 触覚等により知覚で きる。	10 年	聴覚障がい 者のみの世 帯及びこれ に準ずる世 帯で、日常 生活上必要 と認められ る世帯 (1世帯1台 のみ)
給付	在宅療養等支援用具	透析液加温器	じん臓機能障がい1級又 は3級 原則、3歳以上	透析液を加温し、一 定温度に保つ。	5 年	自己連続携 行式腹膜灌 流法(CAP D)による透 析療法を行 う人
		☆ネブライザー	(1) 呼吸器機能障がい 1級又は3級 (2) (1)と同程度の重度身 体障がい者であって必 要と認められる人で、 吸入加湿処置により呼 吸に伴う負担の軽減を 図るため必要と認めら れる人	障がい者が容易に 使用できる。	5 年	電気式たん 吸引器ネブ ライザー一 両用器との併 給不可
		☆電気式たん吸引器	(1) 呼吸器機能障がい 1級又は3級 (2) (1)と同程度の重度身 体障がい者であって、 必要と認められる人	障がい者が容易に 使用できる。	5 年	電気式たん 吸引器ネブ ライザー 両用器との 併給不可

くぶん 区分	しゅ 種 目	しょう 障がい および ていど 程度	せい 性 の 能 能	たい 耐用 ねん 年数	び 備 考
給付	☆電気式たん吸引器 ネブライザー 両用器	(1) 身体障がい者手帳に呼吸機能に係る障がい程度が1級又は3級と記載されている人 (2) (1)と同程度の重度身体障がい者(児)であつて必要と認められる者で、吸入加湿処置により呼吸に伴う負担の軽減を図るため必要と認められる人	障がい者が容易に使用できる。	5年	ネブライザー(吸引器)又は電気式たん吸引器との併給不可
	(音声式) 盲人用体温計	視覚障がい1級・2級 (ただし、満18歳未満の 人を除く。)	視覚障がい者が容易に使用できる。	5年	視覚障がい者のみの世帯及びこれに準ずる世帯(1世帯につき1台のみ)
	(音声式) 盲人用体重計	視覚障がい1級・2級 (ただし、満18歳未満の 人を除く。)	視覚障がい者が容易に使用できる。	5年	視覚障がい者のみの世帯及びこれに準ずる世帯(1世帯につき1台のみ)
	(音声式) 盲人用血圧計	視覚障がい1級・2級 (ただし、満18歳未満の 人を除く。)	視覚障がい者が容易に使用できる。	5年	視覚障がい者のみの世帯及びこれに準ずる世帯(1世帯につき1台のみ)
	ハルスオキシメーター (動脈中酸素飽和度測定器)	人工呼吸器の装着が 必要な人	呼吸状態を継続的に モニタリングすること が可能な機能を有し、 介護者等が容易に 使用できる。	—	

<p style="text-align: center;">情報・通信支援用具 給付</p>	<p>補助装置 携帯用会話 装置</p>	<p>音声言語機能障がい又は 肢体不自由、難病患者 (児)等で、発声・発語に 著しい障がいを有する人</p>	<p>携帯式で、言葉を音 声又は文章に変換す る機能を有し、容易に 使用できる。</p>	<p>5年</p>	
	<p>支援用具 情報・通信 装置</p>	<p>上肢又は視覚障がい1級 ・2級で、必要と認められ る人</p>	<p>障がい者が容易に 使用できる。</p>	<p>5年</p>	
	<p>点字 ディスプレイ</p>	<p>視覚及び聴覚障がいの 重度重複障がい者(原 則、視覚障がい2級以上 かつ聴覚障がい2級。た だし、満18歳未満の人を 除く。)</p>	<p>文字等のコンピュータ ーの画面情報を点字 等により示すことがで きる。</p>	<p>6年</p>	
	<p>点字器</p>	<p>視覚障がい者で必要と 認められる人</p>	<p>視覚障がい者が容易 に使用できる。</p>	<p>7年</p>	<p>携帯用は5年</p>
	<p>点字 タイプライター</p>	<p>視覚障がい1級・2級</p>	<p>視覚障がい者が容易 に使用できる。</p>	<p>5年</p>	<p>本人が就労若 しくは就学して いるか又は就 労が見込まれ る人に限る。</p>
	<p>点字 毎日</p>	<p>視覚障がい1級・2級 主に点字によって情報を 入手している人</p>	<p>視覚障がい者が容易 に使用できる。</p>	<p>—</p>	<p>事前に登録が 必要</p>
	<p>点字 図書</p>	<p>視覚障がい1級・2級 主に点字によって情報を 入手している人</p>	<p>視覚障がい者が容易 に使用できる。</p>	<p>—</p>	<p>事前に登録が 必要</p>
	<p>聴覚障がい者用 通信装置</p>	<p>聴覚障がい又は発声・ 発語に著しい障がいを 有し、コミュニケーション、 緊急連絡等の手段として 必要と認められる人 原則、学齢児以上</p>	<p>一般の電話に接続す ることができ、音声の 代わりに文字等により 通信が可能な機器で あり、容易に使用でき る。</p>	<p>5年</p>	<p>FAXのみ (ただし、複合 機は除く。) 1世帯につき 1台のみ</p>
<p>聴覚障がい者用 情報受信装置</p>	<p>聴覚障がいを有し、必要と 認められる人</p>	<p>映像、字幕及び手話 通訳付番組並びに災害 時の聴覚障がい者向け 緊急情報等を受信し、 かつ、地上波放送に字 幕及び手話通訳を合成 する機能を有する。</p>	<p>6年</p>	<p>1世帯につき 1台のみ</p>	

くぶん 区分	しゅ 種 もく 目	しょう 障がい およ び ていど 程度	せい 性 の 能	たいよう 耐用 ねんすう 年数	びょう 備 考
きゅうふ 給付	かくたいどくしよき 拡大読書器 しかくしょう 視覚障がい者用	しかくしょう 視覚障がい ほんそうち 本装置に よじじょう より文字等を よ 読むことが かのう 可能になる人	が 画像入力装置を よ 読み たいもの (印刷物等) の うえ の上に置くこと で、 かん 簡単に たくだん 拡大された 画像 (文字等)を モニター に映し出せる。 又は さつぞう 撮像した かつじ 活字を もじ 文字 として にんしき 認識し、 おんせい 音声 しんごう 信号に へんかん 変換して しゅつりやく 出力 できる。	8 年	
	じょうほう 情報・ つうしん 通信支 えんようぐ 援用具 しかくしょう 視覚障がい者用 ポータブル レコーダー	しかくしょう 視覚障がい きゅう 1級・2級 げんそく 原則、 がくれい 学齢児 いじょう 以上	(1) おんせいとう 音声等により さう 操作ボタンが ちかく 知覚し また 又は認識でき、 かつ、 DAISY方式に よる 録音及び とう 当 該方式により きろく 記録 された としょ 図書の さい 再生が かのう 可能な せいひん 製品 であって、 しかくしょう 視覚障 がい者 が ようい 容易に しやう 使用 できる。 (2) おんせいとう 音声等により さう 操作ボタンが ちかく 知覚 し、 また 又は認識 でき、 かつ、 DAISY ほうしき 方式により きろく 記録 された としょ 図書の さい 再生 が かのう 可能な せいひん 製品 であ って、 しかくしょう 視覚障 がい 者 が ようい 容易に しやう 使用 できる。	6 年	もうじんよう 盲人用 テープ レコーダー との へいきゅうふ 併給不可
	じょうほう 情報・ いしそつう 意思疎 通支 えんようぐ 援用具 しかくしょう 視覚障がい者用 ぶんしよあ 文書読 上げ 装置	しかくしょう 視覚障がい きゅう 1級・2級 (ただし、 まん 満18 さい 歳未 まん 満の ひと 人を ぞく 除く。)	かつじ 活字と どういっ 同一紙 めんじょう 紙面上 に けいさい 掲載 された とうがい 当該 かつじ 活字 を か コード 化した じょうほう 情報を おんせい 音声 により つた 伝える 機能 を ゆう 有する もので、 しかくしょう 視覚障 がい 者 が ようい 容易 に しやう 使用 できる。	6 年	

くぶん 区分	しゅ 種	もく 目	しょうがいおよびていど 障がい及び程度	せい 能 性	たいよう 耐用 年数	び 考 備
給付	情報・意思疎通支援用具	デジタル対応ラジオ 視覚障がい者用地上	視覚障がい者1級・2級 原則、学齢児以上	テレビ音声及びAM /FM放送を受信する機能を有し、かつ災害時の緊急放送を受信するもので、視覚障がい者が容易に使用できる。	6年	
		ICタグレコーダー 視覚障がい者用	視覚障がい者1級・2級 原則、学齢児以上	取り付けした IC タグからその物品等の名称や情報を音声にて再生が可能な製品であって視覚障がい者が容易に使用できる。	6年	
		盲人用 テープレコーダー	視覚障がい者1級・2級 原則、学齢児以上	視覚障がい者が容易に使用できる。	5年	視覚障がい者用ポータブルレコーダーとの併給不可
		盲人用時計	視覚障がい1級・2級 (ただし、満18歳未満のひとを除く。)	視覚障がい者が容易に使用できる。	10年	音声時計は、手指の触覚に障がいがあることで触読式時計の使用が困難な人を原則とする。
		人工喉頭	喉頭を摘出した障がい者	障がい者が容易に使用できる。	5年	

くぶん 区分	しゅ 種	もく 目	しょうがい およ び 程度 障がい及び程度	せい のう 性 能	たいよう 耐用 年数	び 考 備 考
給付 きゅうふ	排せつ はい 管理 かんり 支 しえん 援 ようぐ 用具 ようぐ	☆紙おむつ等 かみ とう (紙おむつ、 かみ おしりふき用 よう ウエット ティッシュ、 紙おむつ はい 廃棄専用 はい ごみ袋) ぶくろ	身体障がい者手帳の しんたいしょう がい しゃてちよう 交付を受けている人(児) こうふ うけてい りる ひと (じ) で次の各号に掲げるもの つぎ かくごう がか (1) 直腸・ぼうこう機能障 ちよくちよう ぼうこう きのうしょう がいで、治療によって ちりよう ちりよう 軽快の見込のないスト けいかい みこみ ーマ周辺の皮膚の著 しゅうへん ひふ いちじろ しいびらん、ストーマの へんけい のためストーマ用 変形のためストーマ用 そうぐ そうちやく ひと 装具を装着できない人 (2) 先天性疾患(先天性 せんてんせいしつかん せんてんせい 鎖肛を除く。)に起因す きこう のぞ きいん る神経障がいによる しんけいしょう による 高度の排尿機能障が こうど はいにようきのうしょう い又は高度の排便 また こうど はいべん 機能障がいのある人 きのうしょう ひと (3) 先天性鎖肛に対する せんてんせいしつかん たい 肛門形成術に起因す こうもんけいせいじゆつ きいん る高度の排便機能障 こうど はいべんきのうしょう がいのある人 ひと (4) 3歳未満で発症した さいみまん へっしょう 脳性まひなどによる脳 のうせい のうせい 原性運動機能障がい げんせいうんどうきのうしょう で排尿若しくは排便の はいにようも はいべん 意思表示が困難な人 いしひようじ こんなん ひと	障がい者が容易に しょうがい しゃ やうい 使用できる。	-	4～9月分、 がつぶん 10月～3月分 がつ がつぶん を一括交付 いつかつこうふ ※ 申請月 しんせいつき については がつ がつ 3月と9月 になりま す。

くぶん 区分	しゅ 種 目		しょうがい およ び 程度 障がい及び程度	せい 性 能	たいよう 耐用 年数	び 備 考
給付 きゆうふ	排せつ はい 管理 かんり 支援 しえん 用具 ようぐ	(ストーマ そうぐ 器具) (尿 にょうろ 路系)	ぼうこう きのう 機能障がい	ていしげ せい 低刺激性 の ねんちやく ざい 粘着材 を使用した しょう 密封型 の しゅうのう ぶくろ 収納袋 で にょうし よりよう 尿処理用 の きゃっふ つき 付とする。 ラテックス せい 製又は プラ スティック せい 製のもの。	-	4～9 がつぶん 月分、 10月～3 がつぶん 月分 を一括交 いっかつ こうふ 付
		ストーマ そうぐ 器具) (消 しょう 化器系)	ちよくわ きのう 腸機能障がい	ていしげ せい 低刺激性 の ねんちやく ざい 粘着材 を使用した しょう 密封型又 は かぶ かいほう がた 下部開放 型の しゅう のうぶくろ 収納袋と する。 ラテック スせい 製又は プラスチ ック せい 製のもの。	-	※ 申請 しんせい つき 月に ついては 3月と 9月 がつ になり ま す。
		収 しゅう 尿器 にょうき	ぼうこう、 か しまた たいかん 下肢又は 体幹の しょう 障がい、 はい にょう 排尿の コントロ ールが こん なん また にょうろ 尿路 変更の ストーマ を ぞう せつ 造設し た ひと	(1) 男性用: だんせい よう さいにょう き 採尿器と ちく にょうぶくろ う 蓄尿袋で こうせい 構成 し、 にょう 尿の ぎやくりゅう 逆流防 止 し せうち 装置を つける もの とする。 ラテ ックス せい 製又は ゴ ムせい 製のもの。 (2) 女性用: じょせい よう たいきゅう せい 耐久性 ゴ ムせい 製採尿 袋を ゆう する もの 又は また ポリ エチレン せい 製の さい にょうぶくろ どう にょうぶくろ 採尿袋 導尿袋 かん づき ゴム管 付のもの。	-	

くぶん 区分	しゅ 種 もく 目	しょうがいおよ 障がい及び程度	せい 性 のう 能	たいよう 耐用 ねんすう 年数	び 備 考
給付 きゅうふ	住宅改修費 じゅうたくかいしゅうひ	* 居宅生活動作補助用具 きょたくせいかつどうさほじょようぐ	<p>しょうがいしゃの移動等を円滑にする用具で次に掲げる小規模な住宅改修を伴うもの。</p> <p>かし、たいかんきのうしゅうまた、は、にゅうようじぜんひしん、は、乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障がい(移動機能障がいに限る。)に係る身体障がい者手帳の障がい程度が3級以上の人で学齢児以上</p> <p>ただし、特殊便器への取替えをする場合は、上肢機能障がい2級以上で学齢児以上</p>	<p>(1) 手すりの取付け</p> <p>(2) 床段差の解消</p> <p>(3) 滑り防止及び移動の円滑化等のための床材変更</p> <p>(4) 引き戸等への扉の取替え</p> <p>(5) 洋式便器等への便器の取替え</p> <p>(6) その他前各号の住宅改修に付帯して必要となる住宅改修</p>	給付は原則1回とする。
貸与 たいよ	情報・意思疎通支援装置 じょうほういしそつうしえんそうち	福祉電話 ふくしでんわ	<p>なんちようしゃまた、が、いしゅつこんなん、な、難聴者又は外出困難な身体障がい者(ただし、満18歳未満の人を除き、原則、障がい等級が1級・2級の人)でコミュニケーション、緊急連絡等の手段として必要性があると認められる人及びファックス被貸与者</p>	障がい者が容易に使用できる。	障がい者のみの世帯及びこれに準ずる世帯(1世帯1台のみ)

注1) 脳原性運動機能障がいの場合は、表中の四肢・下肢又は体幹機能障がいに準じ取り扱います。

注2) 聴覚障がい者用屋内信号装置には、サウンドマスター、聴覚障がい者用目覚まし時計、聴覚障がい者用屋内信号灯を含みます。

② 知的・精神障がい者の日常生活用具 知 精 マ

区分	種目	障がい及び程度	性能	耐用年数	備考
給付	支援用具 介護・訓練	*特殊マント 知的障がいの程度が重度 又は最重度 (原則として3歳以上)	褥瘡の防止又は失禁等による汚染若しくは損耗を防止できる機能を有する。	5年	常時介護を要する者に限る。
	頭部保護帽	知的障がいの重度若しくは最重度又は精神障がい者保健福祉手帳所持者で、てんかんの発作等により頻繁に転倒する人		3年	
	特殊便器	知的障がいの重度又は最重度で、訓練を行っても自ら排便後の処理が困難な人	温水温風を出す。ただし、取替えに当たり住宅改修を伴うものを除く。	8年	
	○火災警報器	知的障がいの重度若しくは最重度又は精神障がい者保健福祉手帳1級・2級(医師の意見書が必要)	室内の火災を煙又は熱により感知し、音又は光を発し、屋外にも警報ブザーで知らせる。	8年	火災発生 の感知及び避難が著しく困難な障がい者のみの世帯及びこれに準ずる世帯(1世帯につき1台)
	○自動消火器	知的障がいの重度若しくは最重度又は精神障がい者保健福祉手帳1級・2級(医師の意見書が必要)	室内温度の異常上昇又は炎の接触で自動的に消火液を噴射し、初期火災を消火する。	8年	火災発生 の感知及び避難が著しく困難な障がい者のみの世帯及びこれに準ずる世帯(1世帯につき1台)
○電磁調理器	知的障がいの重度又は最重度で18歳以上の人	障がい者が容易に使用できる。	6年		

③小児慢性特定疾病児童等の日常生活用具

世帯階層区分に応じて負担があります。

なお、全機種とも障がい福祉課に『小児慢性特定疾病医療受給者証』と門真市福祉事務所長あての見積書を添えての申請になります。

種目	対象者	性能	耐用年数
便器	便器	小児慢性特定疾病児童等が容易に使用できる。(手すりを付けることができる。)	8年
	手すり	常時介助を有する人	5年
特殊マット	寝たきりの状態にある人	褥瘡の防止又は失禁等による汚染若しくは損耗を防止できる。	5年
特殊便器	上肢機能に障がいのある人	足踏みペダルにて温水温風を出す。(ただし、取替えに当たり住宅改修を伴うものを除く。)	8年
特殊寝台	寝たきりの状態にある人	腕、脚等の訓練のできる器具を付帯し、原則として使用者の頭部及び脚部の傾斜角度を個別に調整できる機能を有する。	8年
歩行支援用具	下肢が不自由な人	おおむね次のような機能を有する手すり、スロープ、歩行器等であって、小児慢性特定疾病児童等の身体特性を十分踏まえ、必要な強度と安定性を有し、転倒予防、立ち上がり動作の補助、移乗動作の補助、段差解消等の用具となる。	8年
入浴補助用具	入浴に介助を要する人	入浴時の移動、座位の保持、浴槽への入水等を補助でき、小児慢性特定疾病児童等又は介助者が容易に使用できる。	8年
特殊尿器	自力で排尿できない人	尿が自動的に吸引されるもので小児慢性特定疾病児童等又は介助者が容易に使用できる。	5年
体位変換器	寝たきりの状態にある人	介助者が小児慢性特定疾病児童等の体位を変換させるのに容易にできる。	5年

しゅもく 種目	たいしやうしや 対象者	せいゆう 性能	たいようねんすう 耐用年数
しがいせん 紫外線カットクリーム	しがいせん たい ぼうぎょき 紫外線に対する防御機 のう いちじる か 能が著しく欠けて、が んや神経障がいを引き おこすことがある人	しがいせん 紫外線をカットできる。	-
ネブライザー(吸入器)	こきゅうききのう しやう 呼吸器機能に障がいの ある人	しょうにまんせいとくていしつべいじどうとうまた 小児慢性特定疾病児童等又は かいじよしや ようい しやう 介助者が容易に使用できる。	5年
パルスオキシメーター (動脈中酸素飽和度測定器)	じんこうこきゅうき そうちやく ひつ 人工呼吸器の装着が必 要な人	こきゅうじやうたい けいぞくてき 呼吸状態を継続的にモニタリング することが可能な機能を有し、 かいじよしやとう ようい しやう 介助者等が容易に使用できる。	-
くろま 車いす	か し が ふじゆう ひと 下肢が不自由な人	しょうにまんせいとくていしつべいじどうとう しんたい 小児慢性特定疾病児童等の身体 きのう じゆうぶん ふ 機能を十分踏まえたものであって、 ひつよう きやうど あんていせい ゆう 必要な強度と安定性を有する。	5年
とうぶほごぼう 頭部保護帽	ほつきとう ひんぱん 発作等により頻繁に てんとう ひと 転倒する人	てんとう さい しやうげき とうぶ ほご 転倒の際の衝撃から頭部を保護で きる。	3年
でんきしき きゆういんき 電気式たん吸引器	こきゅうききのう しやう 呼吸器機能に障がいの ある人	しょうにまんせいとくていしつべいじどうとうまた 小児慢性特定疾病児童等又は かいじよしや ようい しやう 介護者が容易に使用できる。	5年
クールベスト	たいおんちやうせつ いちじる むずか 体温調節が著しく難 しい人	べすとをれいきやく いつていおんど たも ベストを冷却し、一定温度に保つ。	-
スチーム装具(消化器系)	じんこうこうもん ぞうせつ ひと 人工肛門を造設した人	しょうにまんせいとくていしつべいじどうとうまた 小児慢性特定疾病児童等又は かいじよしや ようい しやう 介護者が容易に使用できる。	-
スチーム装具(尿路系)	じんこうぼうこう ぞうせつ ひと 人工膀胱を造設した人	しょうにまんせいとくていしつべいじどうとうまた 小児慢性特定疾病児童等又は かいじよしや ようい しやう 介護者が容易に使用できる。	-
じんこうはな 人工鼻	じんこうこきゅうき そうちやくまた 人工呼吸器の装着又 きかんせつかい ひつよう ひと は気管切開が必要な人	しょうにまんせいとくていしつべいじどうとうまた 小児慢性特定疾病児童等又は かいじよしや ようい しやう 介護者が容易に使用できる。	-

※障がい者手帳をお持ちの方は、障がい者手帳の資格での申請が優先となります。

VI 日常生活の支援

身知精難

「自立支援給付」を中心にいろいろな福祉サービスを提供し、地域での自立と安心をサポートします。

手続：障がい福祉課

1 障がい福祉サービス

※原則、費用の1割負担並びに食事、光熱水費等の実費負担があります。障がい者とその配偶者、障がい

児の保護者の属する世帯のすべての世帯員が市町村民税非課税の場合は無料です。

介護保険の被保険者の人は、介護保険でのサービスが優先になります。

区分	福祉サービスの名称	福祉サービスの内容
介護給付	居宅介護（ホームヘルプ）	入浴、排せつ、食事の介護など居宅での生活全般にわたる介護を行う。
	重度訪問介護	重度の肢体不自由、知的又は精神による障がい者に対する居宅での入浴、排せつ、食事の介護のほか、外出の際の移動中の介護など総合的な介護を行う。
	行動支援	知的障がい又は精神障がいにより常時介護が必要な人に、行動する際に必要な援助や外出の際の移動中の介護を行う。
	同行支援	視覚障がいにより、移動に著しい困難を有する障がい者等に対して、外出時において当該障がい者等に同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の支援その他の当該障がい者が外出する際の必要な援助を行う。
	療養介護	医療が必要な人に対して、病院などで日中に行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下での介護や日常生活上の援助を行う。
	生活介護	障がい者支援施設などの施設で日中に行われる入浴、排せつ、食事の介護や創作的活動、生産活動の機会提供などの援助を行う。
	短期入所（ショートステイ）	介護する方の病気などによって短期間の入所が必要な人に対して、施設で行う入浴、排せつ、食事の介護を行う。
	重度障がい者等包括支援	常に介護が必要な人に対する居宅介護その他複数のサービスの包括的な援助を行う。
訓練等給付	施設入所支援	施設に入所する人に対して、夜間に行われる入浴、排せつ、食事の介護を行う。
	自立訓練	自立した日常生活や社会生活を営むため、身体機能や生活能力の向上のために必要な訓練を提供する。
	就労移行支援	就労を希望する方に対して、生産活動などの機会の提供を通じて就労に必要な能力向上のための訓練を提供する。
	就労継続支援	通常の事業所での雇用が困難な方に対して、就労機会の提供と生産活動などの提供を通じて、知識や能力向上のために必要な訓練を提供する。
	就労定着支援	就労移行支援等の利用の後、新たに雇用された方に対して、就労の継続を図るため医療・企業等との連絡調整、相談・助言等の支援を行う。
	自立生活援助	障がい者支援施設やグループホーム等から一人暮らしをした方等に対して、一定期間にわたり、日常生活上の必要な情報の提供や助言、関係機関等との連絡調整を行う。

	きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助 (グループホーム)	ちいき きょうどうせいかつじゅうきょ 地域における共同生活住居において、相談その他日常生活上の援助を提供する。
--	---	---

くぶん 区分	ふくし サービスの 名称	ふくし サービスの内容
ちいき 地域相談支援給付	ちいきいこうしえん 地域移行支援	しせつとう にゆうしょ ひと たし じゅうきょ かくほ た ちいき 施設等に入所している人に対して、住居の確保その他地域における せいかつ いこう かつどう かん そうだん た ひつよう しえん おこな 生活に移行するための活動に関する相談やその他の必要な支援を行 う。
	ちいきでいちやくしえん 地域定着支援	きょたくにおいて 単身等で生活する障がい者 ひと たい じょうじ れんらくたい 居宅において単身等で生活する障がい者の人に対して、常時の連絡体 せい かくほ きんきゆう じたいどう そうだん ほか ひつよう しえん おこな 制を確保し、緊急の事態等の相談やその他の必要な支援を行う。
けいかく 計画相談支 援給付	けいかくそうだんしえん 計画相談支援	しゅう ふくし サービス等 とう しんせいじ およ しきゅうけつていじ りよう しゅう ふく 障がい福祉サービス等の申請時及び支給決定時に、利用する障がい福 しゅう しゅるい ないようとう さだ そうだん とうりようけいかくあんおよ 祉サービス等の種類や内容等を定めたサービス等利用計画案及びサ とうりようけいかく きくせい ービス等利用計画を作成する。 しきゅうけつていじ 支給決定後、モニタリング期間ごとにサービス等利用計画の見直しを行 う。

2 障がい児支援サービス

くぶん 区分	ふくし サービスの名称	ふくし サービスの内容
しょう 障がい児通所支援	じ どうはつたつ しえん いりやうがたじ 児童発達支援・医療型児 童発達支援	しょう がいをおもちの しゅうがくまえ こ さんが りよういく う 受けるための つうしょ 障がいをお持ちの就学前のお子さんが療育を受けるための通所サービス を行う。
	きょたくほうもんがたじ どうはつたつ しえん 居宅訪問型児童発達支援	つうしょしえん う 受けるために がいしゅつ することが いじる こんなん しょう じ たい 通所支援を受けるために外出することが著しく困難な障がい児に対し、 きょたく ほうもん りよういく おこな 居宅を訪問し、療育を行う。
	ほうかごとう 放課後等デイサービス	しょう がいをおもちの しゅうがく されている お こ さんが ほうかご なつやすみ 等の ちようき 障がいをお持ちの就学されているお子さんが放課後や夏休み等の長期 きゅうかちゆう せいかつのうりよくじょう けいぞくでき りよういく う 休暇中に生活能力向上のため継続的に療育を受けることができるサービス を行う。
	ほいくしょうほうもんしえん 保育所等訪問支援	しょう がい がいが ほいくしょ等 に 通われる 場合、 その 施設を 訪問し、 しょう がい がい等 に対 しゅうだんせいかつ てきおう せんもんでき しえん ほかひつよう しえん おこな し、集団生活への適応のための専門的な支援やその他必要な支援を行う。
	しょう がい がい 障がい児相談支援	しょう がい がい 通所支援等 とう しんせいじ およ しきゅうけつていじ りよう しゅう がい がい 通所 しえん とう しゅるい ないようとう さだ しょう がい がい 支援利用計画案 及び しょう がい がい しえん りようけいかく きくせい 支援利用計画を作成する。 しきゅうけつていじ 支給決定後、モニタリング期間ごとに障がい児支援利用計画の見直しを行 う。

3 高額障がい福祉サービス等給付費

・高額障がい福祉サービス費の支給

同一世帯内の複数の障がい者(児)が、障がい福祉サービス等を利用し、利用者負担合算額が負担上限月額を超えた場合の超過分を助成するものです。

・高齢障がい者の方の利用者負担軽減制度(新高額障がい福祉サービス費)

65歳に達する日前5年間に、継続して障害福祉サービス等を利用者負担0円で受給していた障がい者について、65歳に達し介護保険サービスを利用した場合、一定条件を満たす場合は利用者負担分を助成するものです。

4 就学前の障がい児通所支援に係る利用者負担の多子軽減措置について

障がい児通所支援を利用している児童と同一世帯に、保育所、幼稚園、認定こども園、特別支援学校幼稚部若しくは情緒障がい児短期治療施設に通う又は障がい児通所支援を利用する児童がいる場合(放課後等デイサービスは学齢期の児童を対象としていることから、本措置の対象外となります。)、障がい児通所支援を利用する児童に係る負担額を引き下げるものです。

5 3歳児から5歳児の児童発達支援等の利用者負担の無償化について

就学前の障がい児を支援するため、以下のサービスについては、対象者の利用者負担を無料とします。(なお、医療費、食費・おやつ代等、障がい児サービス事業所に支払う実費負担分は対象外となります。)

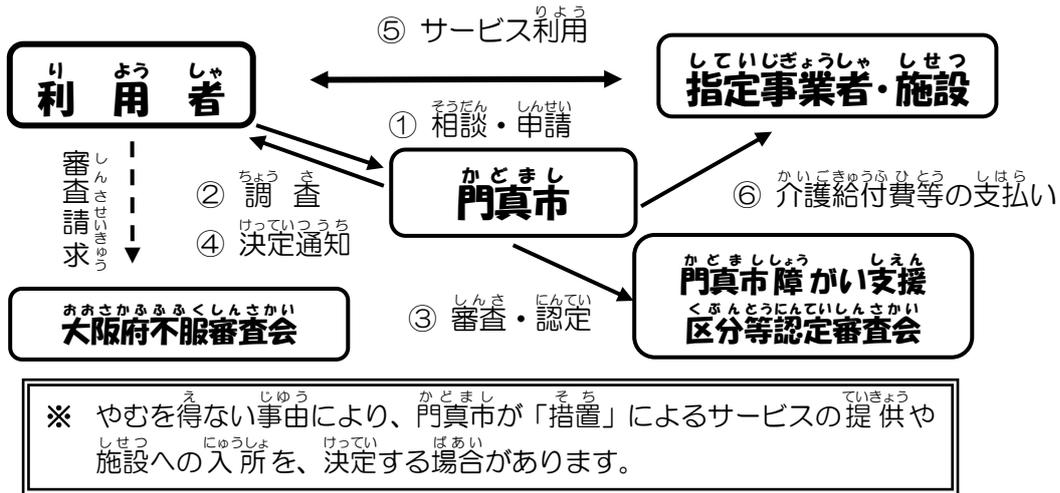
※ 申請手続等はありませんが、ご利用の障がい児サービス事業所に年齢を伝え、無償化対象であることを確認してください。

<p>対 象 者</p>	<p>3～5歳児 ※ 年度の初日の前日に3・4・5歳である場合をいい、令和5年度の対象者は、お子様が平成29(2017)年4月2日～令和2(2020)年4月1日生まれの方となります。)</p>
<p>無料となるサービス</p>	<p>・児童発達支援 ・医療型児童発達支援 ・居宅訪問型児童発達支援 ・保育所等訪問支援 ・福祉型障がい児入所施設 ・医療型障がい児入所施設</p>

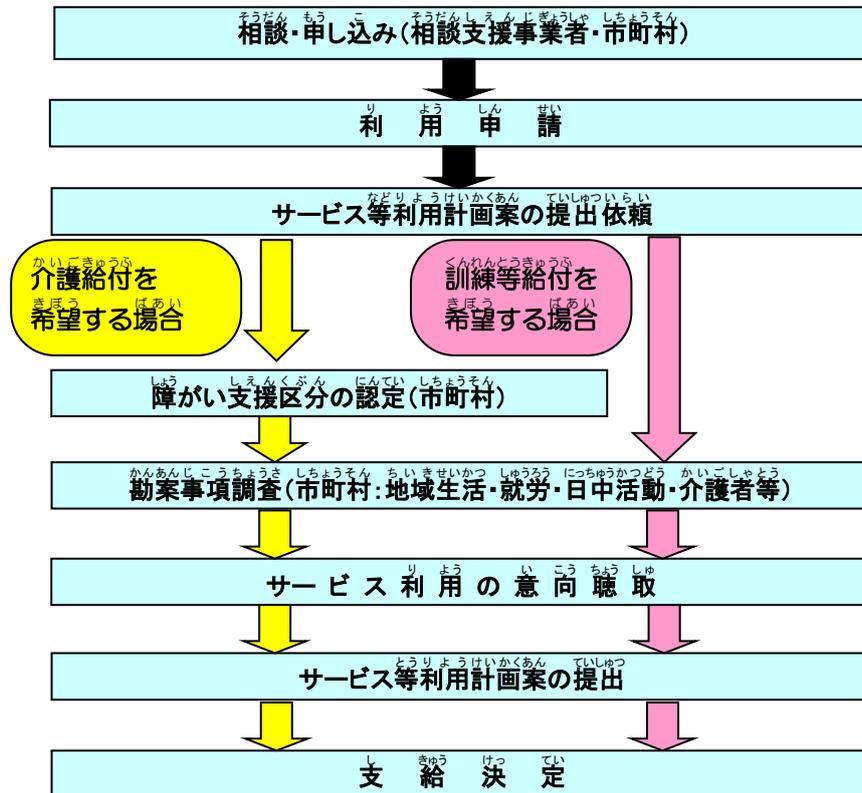
障がい支援区分と介護給付サービスとの関係

区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	備考
居宅介護							
重度訪問介護				重度肢体不自由、知的障がい及び精神障がい等で常時介護を要する人の中で、二肢以上にまひがあり、認定項目の歩行、移乗、排尿、排便がいずれも「できる」以外の人又は行動上著しい困難を有し、常時介護を有する人			
行動援護			行動上著しい困難があり、常時介護が必要な知的又は精神障がい者(行動関連項目等の合計点数が10点以上の人)				精神・知的障がいのみ対象
療養介護					筋ジストロフィー患者又は重症心身障がい者は区分5から	ALS患者等で人工呼吸器装着者	
生活介護		50歳以上の場合 区分2から					
生活介護 (施設入所支援を利用する場合)			50歳以上の場合 区分3から				
短期入所 (ショートステイ)							
重度障がい者等包括支援						※	※区分6かつ、ALS、強度行動障がいなど常時介護を要する障がい者で、意思疎通に著しい困難を有し、四肢にまひがあり、呼吸管理がいる身体又は知的障がい者
施設入所支援 (施設での夜間ケア)			50歳以上の場合 区分3から				

サービス利用までの流れ



障がい支援区分の認定と支給決定の仕組み



6 地域生活支援事業

門真市における自立生活及び社会参加を促進するために実施しています。

サービス名称	サービスの内容等
<p>相談支援</p>	<p>障がい者や家族の相談に応じて必要な援助を行います。 地域の相談支援事業所間の連絡調整や、関係機関と連携による支援を行います。</p> <p>■門真市障がい者基幹相談支援センター「えーる」月～金 9:00～17:30 所在地 門真市桑才新町24-2 地域生活支援拠点ジェイ・エス内 T E L 06-6901-0101 F A X 06-4967-5554</p> <p>障がい者や家族の相談に応じて必要な援助を行います。</p> <p>■門真市障がい者相談支援センター「ジェイ・エス」月～金 9:00～17:30 所在地 門真市御堂町14-1門真市保健福祉センター1F T E L 06-6901-3041 F A X 06-6901-3042</p> <p>■門真市障がい者相談支援事業所「あん」月～金 9:00～17:30 所在地 門真市宮野町2-20東栄ビル 3F T E L 072-885-9999 F A X 072-885-1140</p>
<p>意思疎通支援事業</p>	<p>手話通訳者の設置、派遣や要約筆記者(話の内容をその場で文字にして伝える通訳者)の派遣をすることで、聴覚障がい者の円滑なコミュニケーションを図るための支援を行います。</p>
<p>緊急時手話通訳者派遣事業</p>	<p>聴覚障がい者又はその家族が病気又は事故により救急車の要請をした場合等の緊急時において、搬送先の病院に手話通訳者を派遣し、緊急時における聴覚障がい者の円滑なコミュニケーションを図るための支援を行います。</p>
<p>移動支援事業 (ガイドヘルパー)</p>	<p>屋外移動が困難な人等に外出のための支援を行います。</p>
<p>日常生活用具給付等事業</p>	<p>日常生活を便利に、又は容易にするため、特殊寝台等の給付を行います。</p>
<p>成年後見制度利用支援事業</p>	<p>知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が不十分であるため、法律行為における意志決定が困難な人に代わって、法的に権限が与えられた後見人が行うことにより、障がい者の生活の支援を行います。</p>
<p>日中一時支援事業 (日帰り短期入所事業・ タイムケア事業)</p>	<p>介護者等が介護できない状態の時、一時的又は定期的に見守り等の支援を行います。</p>

サービス名称	サービスの内容等
身体障がい者自動車運転免許取得費 及び改造費用助成 事業	非課税世帯の身体障がい者手帳所持者が、自動車運転免許を取得(障がい等級1級から4級)(免許取得から3ヶ月以内)、自動車の運転装置等を改造(障がい等級1級～6級)する時に費用の一部を助成します。(ただし、本市の実施要綱に適合した場合に限ります。) ※ 平成25年度から対象者が非課税世帯のみとなりました。
視覚障がい者に対する 発送文書の点字情報サービス 事業	視覚障がい1、2級がある人の日常生活の不便を軽減するため、視覚障がいのある人に対して発送する文書について、点字情報サービスを実施します。
その他事業	スポーツ大会やレクリエーション、創作教室、作品展等の文化活動により社会参加を促進します。また、手話講習会や要約筆記講習会等を開催して奉仕員等を養成します。

7 その他の事業

● 緊急時の通報「FAX119」・「メール119」・「NET119」

聴覚障がい及び言語障がいを有する人が、火事や急病等の緊急時に守口市門真市消防署に通報する手段として、

- ① FAXでの119番通報 (FAXで「119」をダイヤルすることで、通報内容を送信)
- ② 電子メールでの119番通報 (専用アドレスにメールすることで通報)
- ③ 専用アプリからの119番通報

※ ②については、事前に登録が必要となります。

③については、守口市門真市消防組合消防本部司令課に問合せ・申込をお願いします。

問合せ先

守口市門真市消防組合消防本部司令課

住所: 門真市殿島町7番1号

FAX: 06-6906-1127

TEL: 06-6906-1122

MAIL: sirei@mkfd119.jp

● 「FAX110番」「メール110番」

事件・事故、緊急事態発生時の聴覚障がい及び言語障がいを有する人の緊急通報用として、FAX及び電子メールによる通報を受理しています。

事件の内容、要件及び発信者の住所(現在の居場所)、氏名並びにFAX番号又はメールアドレスを明記して送信してください。

窓口 大阪府警察本部

・FAX110番

FAX 06-6941-1022

・メール110番(画像送信も可能)

メールアドレス m110@police.pref.osaka.jp

●電話リレーサービス

電話リレーサービスとは、聴覚や発話に困難のある方とその電話の相手方とを通訳オペレータが手話、文字と音声とを通訳し、24時間365日電話で双方向につなぐサービスです。

利用には登録が必要です。一般財団法人日本財団電話リレーサービスのホームページをご覧ください。

・利用できる人 身体障がい者手帳(聴覚障がい、音声・言語機能障がい)のある方
身体障がい者手帳(聴覚障がい、音声・言語機能障がい)は所有していないが、電話の利用が困難な方

上記の対象者が所属する法人も、法人として登録可能です。

問い合わせ先

電話リレーサービスを使ってみよう！(利用登録、利用方法、サービス内容)

(一財)日本財団電話リレーサービス

T E L 03-6275-0910

F A X 03-6275-0913

M A I L info@nftrs.or.jp

H P <https://nftrs.or.jp/>

●門真市遠隔手話通訳サービス

聴覚に障がいをお持ちの方が、自宅や外出先でご自身が持っているスマートフォンやタブレットから、Cisco Webex(シスコ ウェベックス)のアプリを利用し、障がい福祉課の手話通訳職員(設置通訳)とビデオ通話でつながり、離れた場所で手話通訳を受けることができます。

利用対象者 市在住の聴覚障がいのある方(身体障がい者手帳をお持ちの方)

事前登録と事前予約が必要です。

●緊急通報装置の貸与

重度身体障がい者(65歳未満)を対象に、急病等の緊急時に簡単な操作で通報できる装置を貸与します。(固定電話が必須です。)

ただし、生計中心者の所得税額に応じて自己負担があります。

●重度障がい者住宅改造助成事業

下肢、体幹機能障がい又は乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障がい(移動機能障がいに限る。)に係る身体障がい者手帳の障がい程度が3級以上の者で、学齢児以上がいる世帯、又は、重度知的障がい者(児)がいる世帯に改造費用(限度額50万円)を助成します。

てあて ねんきんとう
VII 手当・年金等

制度名	対象者	内容	受付場所	備考
<p style="text-align: center;">障害基礎年金</p>	<p>国民年金加入中又は 20歳前(年金未加入期間)、若しくは 60歳以上65歳未満(年金未加入期間で日本に住んでいる間)に初診日(障がいの原因となった病気やけがについて、初めて診療を受けた日)のある病気やけがで、国民年金法の障害等級1級又は2級の障がいの状態にある人で、初診日の前日において、次のいずれかの保険料納付要件を満たしている人(20歳前に初診日がある場合は、納付要件はありません)</p> <p>(1)初診日のある月の前々月までの公的年金加入期間の3分の2以上の期間について、保険料が納付又は免除されていること</p> <p>(2)初診日のある月の前々月までの1年間に保険料の未納がないこと</p> <p>◎障がい者手帳の等級と国民年金法の障害等級は必ずしも一致しません。</p>	<p>詳細については、市民課国民年金グループへお問い合わせください。</p>	<p>市民課 国民年金グループ 06-6902-6005</p>	<p>身 知 精</p>
<p style="text-align: center;">障害厚生年金</p>	<p>厚生年金加入中に初診日のある病気やけがで、厚生年金保険法の障害等級1級から3級までの障がいの状態になったとき</p> <p>※保険料納付要件あり</p>	<p>詳細については、守口年金事務所へお問い合わせください。</p>	<p>守口年金事務所 TEL 06-6992-3031 FAX 06-6992-6038</p>	<p>身 知 精</p>
<p style="text-align: center;">障がい児福祉手当</p>	<p>日常生活に常時特別の介護を必要とする20歳未満の在宅障がい者(所得制限あり)</p> <p>※身体障がい者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳の取得は要件ではありません。</p> <p>※児童養護施設等の施設に入所された場合、及び障がいを支給事由とする年金給付を受けた場合は、受給資格がなくなります。</p>	<p>月額 15,220円 ◆2・5・8・11月支給</p>	<p>障がい福祉課 06-6902-6154</p>	<p>身 知 精</p>

<p>扶養共済制度 大阪府障がい者 おおさかふしや かようきょうさいせいど</p>	<p>障がいのある人を扶養している保護者 (65歳未満)が加入できます。 掛金: 1口当たり月額9,300円～23,300円 (2口まで加入できます。加入時の年齢 により、掛金は異なり、掛金の減免制度 もあります。)</p>	<p>加入者が死亡又は重度障 がいになったときから支給 月額1口につき 20,000円</p>	<p>障がい福祉課 06-6902-6154</p>	<p>身 知 精</p>
---	--	---	--------------------------------	----------------------

げんめん わりびき
VIII 減免・割引

1 所得税等の減免

種類	対象	内容	手続場所	備考
所得税	障がい者控除 ①一般の障がい者(身体3～6級、知的B1・B2、精神2・3級) ②特別障がい者(身体1～2級、知的A、精神1級) ③特別障がい者が同居の配偶者、または扶養親族	①27万円 ②40万円 ③75万円	勤務先又は 門真税務署 06-6909-0181	身 知 精
市民税	障がい者控除 ①一般の障がい者(身体3～6級、知的B1・B2、精神2・3級) ②特別障がい者(身体1～2級、知的A、精神1級) ③特別障がい者が同居の同一生計配偶者、または扶養親族	①26万円 ②30万円 ③53万円	課税課市民税 グループ 06-6902-5898	身 知 精 マ
事業税	重度の視覚障がい者(失明又は両眼の視力0.06以下)が行う、あんま、マッサージ、指圧、はり、きゅう、柔道整復等医業に類する事業	非課税	北河内府税 事務所 072-844-1331 FAX 072-846-3988	身
相続税	①障がい者が相続又は遺贈により財産を取得した場合 ②心身障がい者共済制度に基づく給付金を受ける権利を相続により取得した場合	①税額から一定額を控除 ②非課税	門真税務署 06-6909-0181	身
贈与税	①特別障がい者が特別障がい者扶養信託契約に基づいて受ける信託受益権のうち6,000万円までの部分 ②心身障がい者共済制度に基づく給付金を受ける権利を贈与により取得したと見なされる場合	非課税	門真税務署 06-6909-0181	知 精
自動車税種別割	対象となる障がいの程度や車の所有・運転形態、使用目的など詳細は北河内府税事務所へお問い合わせください。 ※軽自動車を含めて1台に限る。	減免	北河内府税 事務所 072-844-1331 FAX 072-846-3988	身 知 精

種類	対象	内容	受付場所 手続場所	備考
環境性能割 自動車税(軽自動車税)	対象となる障がいの程度や車の所有・運転形態、使用目的など詳細は大阪自動車税事務所(寝屋川分室)へお問い合わせください。 ※軽自動車は 072-604-2772 (軽自動車検査協会大阪主管事務所高槻支所へお問い合わせ)	減免	大阪自動車税事務所 (寝屋川分室) 072-823-1801	身 知 精
軽自動車税種別割	対象となる障がいの程度や車の所有形態、使用目的など詳細は課税課へお問い合わせください。申請期間については、毎年納税通知書到達後から5月31日(31日が土日祝日の場合は、その翌開庁日)となりますので、ご注意ください。 ※普通自動車や軽自動車、二輪車を含めて障がい者1人につき1台に限る。	減免	課税課市民税グループ 06-6902-5874	身 知 精
固定資産税	「生活保護を受給している方」または「1月1日現在で特別障がい者(身体1～2級、知的A、精神1級)で、次のすべての要件を満たしている方」 ① 所有者及び所有者と生計を一にする方全員が 市民税均等割非課税限度額以下の所得 ② 自らの居住用以外の土地や家屋を所有していない ③ 家屋の課税延床面積が70㎡以下 ④ 年税額が5万円以下 ※申請期限など詳細は課税課へお問い合わせください。	減免	課税課資産税グループ 06-6902-5918	身 知 精
マル優制度	身体障がい者手帳を持っている人等、マル優制度をご利用いただけます。この制度を利用すると、一定の条件を満たす公社債・投資信託や預貯金などが、元本350万円までは利子等を非課税扱いになります。	減免	詳細については、取引金融機関にお問い合わせください。	身 知 精
福祉定期預金制度	障がい年金等を受給している人を対象にした定期預金で、預金利率が一般の定期利率に上乘せされます。(取り扱う金融機関によって、対象者が異なります。)			身 知 精

2 交通運賃の割引等

区分	割引の対象者	割引の内容	割引率	備考	
私鉄各社 JR	障がい者 本人単独乗車	障がい者	普通乗車券(片道100キロ以上の利用の場合のみ)	5割	身 知
	障がい者 第1種	障がい者及びその 介護者	<ul style="list-style-type: none"> 普通乗車券 回数乗車券 急行券(特急券、座席指定券を除く。) 定期券(障がい者本人が12歳未満の場合は、介護者のみ) ICOCA、PiTaPaは対象外 	5割	
	障がい者 第2種	障がい者の介護者 ※知的障がい者の 介護者の場合は、 障がい者が12歳 未満のみ	<ul style="list-style-type: none"> 定期券 	5割 ※介護者のみ	

区分	割引の対象者		割引の内容	割引率	備考	
※会社によって異なる場合があります	障がい者 本人単独乗車	障がい者	普通乗車券 回数券 (割引なしの場合あり)	5割	身 知 精	
			定期券	3割		
	介護者とともに乗車	第1種 障がい者	障がい者及びその 介護者	普通乗車券 回数券 (割引なしの場合あり)		5割
		第2種 障がい者	障がい者の介護者 ※知的障がい者の 介護者の場合 は、障がい者が 12歳未満のみ	定期券		3割 ※介護者 のみ
一部バス会社によっては割引があります。					精	
タクシー			運賃 ※詳しくは、大阪タクシー協会(TEL06-6125-5400、 Fax06-6125-5445)へお問い合わせください。	1割	身知	
			運賃 ※日進交通株式会社(TEL06-6791-7422)に限ります。	1割	精	
航空機	介護者とともに搭乗	障がい者 本人単独搭乗	障がい者	※詳細については、各航空会社へお問い合わせください。(ただし、国内線のみ)	身	
		第1種 障がい者	障がい者及びその 介護者		知	
		第2種 障がい者	障がい者及びその 介護者		精	
船舶	JRとほぼ同様の割引をされる場合があります。			身知		
	一部運航会社によっては割引があります。			精		

3 有料道路の割引

	うんでん けいたい 運転の形態	たいしやうじどうしや 対象自動車 の範囲	しょ ゆう しゃ 所有者	わりびきりつ 割引率	びこう 備考
だい しゅ 第1種	しょうがい しゃほんにん 障がい者本人 が運転する 場合	じ か ようじやう 自家用乗用 自動車 ※軽自動車 や一部貨物 を含む。	ほんにん おやこ きやうだいしまいおよ 本人、親子、兄弟姉妹及びその 配偶者 はいぐうしや 同居の親族等 しょうがい しゃほんにん けいぞく にちじやうてき 障がい者本人を継続して日常的に 介護している人	わり 5割 (ただし端数 切り上げ)	身 知
	かいごしやうんでん 介護者運転で 障がい者本人 が同乗する 場合				
だい しゅ 第2種	しょうがい しゃほんにん 障がい者本人 が運転する 場合		ほんにん おやこ きやうだいしまいおよ 本人、親子、兄弟姉妹及びその 配偶者 どうきよ しんぞくとう 同居の親族等		身

- ETCを利用しない場合:障がい者手帳、車検証(原本)、運転免許証(本人運転の場合)
 - ETCを利用される場合:障がい者手帳、車検証(原本)、運転免許証(本人運転の場合)、ETCカード(障がい者手帳所持者本人名義、児童は保護者名義)ETC車載器セットアップ申込書・証明書
- ※ローン、長期リースで自動車を利用されている場合はお問い合わせください
 ※詳しくは、NEXCO西日本のホームページをご覧ください

てつづき しじょう ふくしか
手続:障がい福祉課

4 NHK放送受信料の減免

たいしやうしや 対象者	ぜんがくめんじよ ぼあい 全額免除の場合 (障がい者の方が世帯構成員に有する)	はんがくめんじよ ぼあい 半額免除の場合 (障がい者の方が世帯主で受信者契約者)
しんたいしやう しゃ 身体障がい者	せたいこうせいいんぜんいん しみんぜいひかぜい 世帯構成員全員が市民税非課税	しかく ちやうかくしやう しゃ 視覚・聴覚障がい者 じゅうど きやう きやう しんたいしやう しゃ 重度(1級・2級)の身体障がい者
ちてきしやう しゃ 知的障がい者	せたいこうせいいんぜんいん しみんぜいひかぜい 世帯構成員全員が市民税非課税	じゅうど りやういくてちやう ちてきしやう しゃ 重度(療育手帳A)の知的障がい者
せいしんしやう しゃ 精神障がい者	せたいこうせいいんぜんいん しみんぜいひかぜい 世帯構成員全員が市民税非課税	じゅうど きやう せいしんしやう しゃ 重度(1級)の精神障がい者

てつづき しじょう ふくしか
手続:障がい福祉課

※申請時に印鑑が必要です。

問合せ:NHK視聴者コールセンター TEL 0120-151515
 NHK大阪放送局視聴者センター FAX 06-6941-0431

5 携帯電話の割引

きほんしやうりやう わりびきせいど わりやす りやうきん 基本使用料の割引制度や、割安な料金プランが利用できます。詳細は、各携帯電話会社にお と 問合わせください。	身 知 精
---	-------------

6 映画館の割引

<p>大阪興行協会加入の映画館で割引を行っています。券売場で手帳を提示してください。 窓口：生活衛生同業組合大阪興行協会（電話）06-6720-2427（FAX）06-6720-2428</p>	身 知 精
---	-------------

7 NTTの無料番号案内(ふれあい案内)

<p>視覚障がい1～6級、肢体不自由(上肢、体幹、乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障がい)1・2級の人及び知的・精神障がい者が、104番を利用する場合、無料で電話番号の案内を受けることができます。 手続：NTTの支店、営業所(郵送も可能) お問い合わせ…フリーダイヤル 0120-104-174 午前9時～午後5時(土曜・日曜・祝日を除く。)</p>	身 知 精
---	-------------

8 門真市内各駅前駐輪場の一時使用料の免除

<p>障がい者手帳等をお持ちの方は、地下鉄「門真南駅」、京阪電車「門真市駅」「古川橋駅」「大和田駅」「萱島駅」各駅の本市が指定する自転車駐輪場窓口で障がい者手帳等を提示することで一時使用料が免除されます。 ※障がい者手帳等…身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者手帳 ※本市が指定する自転車駐輪場(西三荘駅は除く)は下記の通りです。 門真市駅北自転車駐輪場…Tel06-6907-9888 門真市駅南第2自転車駐輪場…Tel06-6907-8002又は 06-6907-9888 古川橋駅自転車駐輪場…Tel06-6900-6040 大和田駅自転車駐輪場…Tel072-883-8876 萱島駅西自転車駐輪場…Tel072-885-0203 門真南駅第1自転車駐輪場…Tel072-884-2256</p>	身 知 精
--	-------------

問合せ先 地域整備課 公共交通グループ(TEL 06-6902-6642)

9 公共施設等の使用料の減免等

<p>公共施設等によって、使用料・入場料等の減免が受けられます。詳細はそれぞれの施設にお問い合わせください。</p>	身 知 精
--	-------------

10 さわやか訪問収集ほうもんしゅうしゅう

高齢者こうれいしゃや障がい者しょうがいしゃの方々が、粗大ごみそだいごみを一定の場所まで持ち出すことが困難な場合、屋内からの「持ち出し収集もちだししゅうじゅう」を行います。

対象者 <small>たいしょうしゃ</small>	<p>虚弱等<small>きよじゃくとう</small>により日常生活<small>にちじょうせいかつ</small>に支障<small>ししょう</small>のある65歳以上の一人暮らしの方。 障がい者<small>しょうがいしゃ</small>(身体障がい者手帳<small>しんたいしょうしやてちょう</small>、精神障がい者保健福祉手帳<small>せいしんしょうしやほけんふくしてちょう</small>、療育手帳<small>りょういくてちょう</small>のいずれかの交付を受けている)で一人暮らしの方。 ※同居する家族がおられる場合についても、同居者が高齢や虚弱及び年少者等<small>どうきよしゃこうれいきよじゃくおよねんしょうしやとう</small>で粗大ごみを決められた場所まで持ち出すことが困難な世帯も対象とします。</p>	身 知 精
----------------------------	--	-------------

てつづき 手続:クリーンセンター業務課ぎょうむか(TEL 06-6909-0048)

11 ふれあいサポート収集しゅうしゅう

高齢者こうれいしゃや障がいのある人の家庭ごみかていごみを玄関先まで戸別に収集します。

対象者 <small>たいしょうしゃ</small>	<p>介護サービス又はホームヘルプサービスを受けている一人暮らしの高齢者や障がいのある方の世帯で、自ら家庭ごみを一定の場所まで持ち出すことが困難な世帯で、要介護2以上の認定を受けた65歳以上の方、身体障害者手帳の交付を受け、かつ、障害程度が1級または2級に該当する方、精神障害者保健福祉手帳の交付を受け、かつ、障害の程度が1級に該当する方、大阪府療育手帳の交付を受け、かつ、知的障害程度がAに該当する方。 ※同居する家族がおられる場合についても、同居者が高齢や虚弱及び年少者等の世帯も対象とします。</p>	身 知 精
----------------------------	--	-------------

てつづき 手続:クリーンセンター業務課ぎょうむか(TEL 06-6909-0048)

IX 駐車禁止除外指定車標章交付基準等級表

障がい者が現に使用する車両について、申請により駐車禁止除外指定車標章の交付を受けることができます。

障がいの区分		障がいの級別	
視覚障がい		1級から3級までの各級及び4級の1	身
聴覚障がい		2級及び3級	
平衡機能障がい		3級	
上肢不自由		1級、2級の1及び2級の2	
下肢不自由		1級から4級までの各級	
体幹不自由		1級から3級までの各級	
脳原性運動機能障がい	上肢機能	1級及び2級（一上肢のみに運動機能障がいがある場合を除く）	
	移動機能	1級から4級までの各級	
心臓機能障がい		1級から3級までの各級	
じん臓機能障がい			
肝臓機能障がい			
呼吸器機能障がい			
ぼうこう又は直腸の機能障がい			
小腸機能障がい			
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がい			
知的障がい者		重度(A)	知
精神障がい者		1級	精
色素性乾皮症患者		等級指定なし	難
戦傷病者		等級指定なし	

申請に必要なもの一障がい者手帳等(写し)。代理人(親権者等)が申請する場合は、申請者との続柄が確認できるもの(詳しくは、門真警察署へお問い合わせください。)

※申請時には必ずご本人も門真警察署へ

手続: 門真警察署交通課交通総務係 (Tel.06-6906-1234)

大阪府警察本部駐車対策課 (Tel.06-6943-1234)

X その他

身 知 精

(1) 市営住宅

問い合わせ先: 門真市営住宅管理センター 日本管財株式会社
 TEL06-6967-8799
 月曜～土曜 午前9時～午後6時

(2) 府営住宅

問い合わせ先: 大阪府営住宅
 大阪府営住宅寝屋川管理センター 日本管財株式会社
 TEL 072-812-2860
 月曜～土曜 午前9時～午後6時
 ・入居申込用紙は、各募集時期に市役所受付と南部市民センターにあります。

(3) 車いすの貸出しと紙おむつの給付

車いすは、必要なときに、3箇月を限度としてお貸しします。
 紙おむつは、市民税非課税世帯(生活保護世帯は除く。)を対象に年1回を限度として給付します。
 手続: 門真市社会福祉協議会 TEL06-6902-6453

(4) 郵便等による不在者投票

郵便等による不在者投票は、身体障がい者手帳をお持ちの方で、次のような障がいのある方(○印に該当する方)に認められています。

身体障がい者手帳	障がい名	障がいの程度			備考
		1級	2級	3級	
	両下肢、体幹、移動機能の障がい	○	○	/	上肢または視覚の障がいの程度が1級と記載されている方は、代理記載制度も認められています。
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障がい	○	-	○	
	免疫、肝臓の障がい	○	○	○	

手帳の記載では該当するかどうか分からないときは、選挙管理委員会事務局までお問い合わせください。

手続・問い合わせ先: 選挙管理委員会事務局 TEL06-6902-6990

(5) 身体障がい者補助犬

身体障がい者の日常生活を支援する身体障がい者補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)に関する相談及び身体障がい者補助犬の貸与を行っています。

窓口: 大阪府障がい福祉室自立支援課 TEL06-6944-9176 FAX06-6942-7215

(6) 公益社団法人 門真市シルバー人材センター

長年培ってきた経験や技能を地域社会にもう一度役立てることで、生活感の充実、福祉の増進を図るとともに高年齢者の技能を生かした活力のある地域社会づくりに寄与することを目的としています。

門真市シルバー人材センターができる仕事:住宅改修サービス、ワンコインサービス、福祉有償運送業務、その他(福祉援助サービス、不用品の運び出し等)詳しくは、お問い合わせください。

窓口:公益社団法人 門真市シルバー人材センター TEL 06-6905-5911 FAX 06-6905-0085

(7) 大阪府障がい者等用駐車区画利用証制度

障がい者や高齢者など移動に配慮を要する方々が安心して外出できるよう、公共施設や商業施設などにおける車いす使用者用の駐車区画等をご利用いただくための利用証を大阪府が交付します。

申請手続き等については、窓口で配布しているパンフレットまたは府ホームページからご確認ください。

手続:大阪府福祉部障がい福祉室障がい福祉企画課 TEL 06-6944-2362 FAX 06-6942-7215

身体障がい者障がい程度等級表 身

級 別		1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	
視覚		○	○	○	○	○	○	
聴覚又は平衡機能	聴覚		○	○	○		○	
	平衡機能			○		○		
音声機能、言語機能、そしゃく機能				○	○			
肢体不自由	上肢	○	○	○	○	○	○	
	下肢	○	○	○	○	○	○	
	体幹		○	○	○		○	
	脳原性運動機能	上肢機能	○	○	○	○	○	○
移動機能		○	○	○	○	○	○	
内部障がい	心臓機能		○		○	○		
	じん臓機能		○		○	○		
	肝臓機能		○	○	○	○		
	呼吸器機能		○		○	○		
	ぼうこう又は直腸機能		○		○	○		
	小腸機能		○		○	○		
	免疫機能		○	○	○	○		

かんけいだんたいいちらん
関係団体一覧

しょう しょう しゃ だんたいめい 障がい者団体名	かつどうもくてき 活動目的	れん らく きき 連絡先
かどまししんたいしょうがいしゃふくしかい 門真市身体障害者福祉会	しんたいしょう しゃ しゃかいさんか きかい じゅうじつ 身体障がい者の社会参加の機会を充実さ せることにより、身体障がい者の更生援助 を図るとともに、福祉の向上並びに会員 相互の連携及び協調を図ります。	FAX:06-6903-4453 いわもと 岩本
かどまししりょくしえんきょうかい 門真市視力支援協会		TEL:090-3198-8723 まえかわ 前川
かどまし ろうあぶかい 門真市ろうあ部会		FAX:06-6903-4453 いわもと 岩本
とくてい ひ えいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人 かどまして つなぐ育成会 門真市手をつなぐ育成会	ちてきしょう へつたつしょう ひと 知的障がい、発達障がいのある人とその 家族が、差別のない地域生活ができるよ う、理解・啓発活動に努め、暮らしに役立つ 情報提供を行います。また、余暇活動や 体験行事、会員相互の親ぶく、研究会や 相談活動を行い、これらの活動を通して、 生活の質の向上と福祉の増進を目指しま す。	TEL:090-9278-9238 ひがしの 東野 FAX:06-6908-8674
かどま 門真クラブ	こうりゅうかい 交流会などのイベントを実施し、市が 定期的に行う会議や理解促進事業へ参加 するとともに、会員相互の親睦を図ります。	TEL:06-6900-2503 みき 三木
もりかど かぞく の つど （門真市および守口市に 在在の心に病をもつ 当事者の家族）	こころ やまい けいげん しゃかいふつきもくてき ま 心の病の軽減や社会復帰を目的に、気に 掛かること、苦勞していること、経験したこと 等を話し合って家族が元気になる一方、障 がい者に対する行政の動向や法律の勉強 をしています。	TEL:090-8752-0673 なかやす 中安

ただんたい
その他団体

だん たい めい 団体名	かつどうもくてき 活動目的	れん らく きき 連絡先
かどましかいごしゃ かぞく かい 門真市介護者(家族)の会 ちゅうとしょう ひと かいご (中途障がい者の人の介護を している家族)	かいご かか ひと たが て 介護に関わる人が、お互いに手をつなぎ 介護の悩みを打ち明けたり、助け合ったりし ながら、介護の知識や情報を交換すること によって、精神的・肉体的負担の軽減を図 ります。	じむきょく かどまししゃかいふくしきょうぎかい 事務局:門真市社会福祉協議会 TEL:06-6902-6453 FAX:06-6904-1456

障がい児通所支援

	施設名	サービス名(対象)	場所
市 内	門真市立こども発達支援センター	児童発達支援 (未就学児) 放課後等デイサービス (就学児) 保育所等訪問支援 (未就学・就学児)	門真市大字北島546番地 TEL:072-883-1680
	タートル	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)	門真市舟田町20-20 TEL:072-812-6780
	放課後等デイサービス なかよしハウス	放課後等デイサービス (就学児)	門真市柳田町7-20 シェルマンド薩摩 101 TEL:06-6908-5151
	放課後等デイサービス げんきハウス	放課後等デイサービス (就学児)	門真市新橋町13-15 サンリーフ 21 1F TEL:06-6907-5353
	門真市障がい者福祉 センター 放課後等デイサービス「す てっぷ」	放課後等 デイサービス (就学児) (重症心身障がい児)	門真市御堂町14-1 2階 TEL:06-6904-6812
	特定非営利活動法人 門真市手をつなぐ育成会 キッズ・レインボー	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)	門真市本町14-13 TEL:06-7165-7978
	ジェイ・エス ステージ ジ ュニア	放課後等 デイサービス (就学児)	門真市千石東町2丁目41-13、14、 15号のうち1階部分 TEL:072-884-1606
	ぴあ	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)	門真市幸福町28-15 クレアドール1 階 TEL:06-7165-7779
	チャイルドハート 門真駅前学館	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)	門真市新橋町15-1リーフスタイル 門真1階 TEL:06-6780-4392
	チャイルドハート 門真学館	放課後等 デイサービス (就学児)	門真市新橋町16-5 グレイス辻本1 階 TEL:06-4304-4428
	YCCこども教育研究所 きらきら	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)	門真市常盤町7-8-1-B TEL:072-812-2443
	YCCもこもこ大和田教室	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)	門真市野里町8-25 東 マンション 1階 TEL:072-885-3320

市 内	ハッピーテラス門真教室 かどまきようしつ	児童発達支援(未就学児) 放課後等デイサービス (就学児)	門真市末広町17-18-1階 TEL:06-6115-5700
	ファミリアキッズ門真 かどま	児童発達支援(未就学児)	門真市浜町6-19-1階 TEL:06-6780-3800
	療育教室門真校 りよういくきょうしつかどまこう	放課後等 デイサービス (就学児)	門真市宮前町2-19 TEL:072-887-5656
	ファミリアキッズ大和田 おおわだ	児童発達支援(未就学児)	門真市上野口町8-1 2階 TEL:072-887-3250
	あさがおねっと大和田 おおわだ	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)	門真市常称寺町27-20プラシーボ 1F TEL:072-842-3993
	発達支援ルーム ゆあーず門真 かどま	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)	門真市末広町40-1 2階 TEL:06-6967-8956
	放課後等デイサービス ウィズ・ユー門真 かどま	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)	門真市柳町12-22 1階 TEL:06-6115-5702
	こどもサポートルームsi-po シーボ	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児) 保育所等訪問支援 (未就学・就学児)	門真市末広町10-6 1階 TEL:06-6995-4400
	児童発達支援umbrella じどうはったつしえん アンブレラ	児童発達支援(未就学児)	門真市野里町9-9-301 TEL:072-813-5864
	コモモ komomo	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)	門真市島頭3-22-7 TEL:072-842-5115
Gling・Glo グリン グロ	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児) 保育所等訪問支援 (未就学・就学児)	門真市野里町27-19 TEL:072-800-4990	

市 外	Sunny Kids	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)(重症心身障がい児)	守口市東光町3-5-13 TEL:06-6991-9815
	オールケア大日 だいいち	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)(重症心身障がい児)	守口市梶町1-4-14 TEL:06-6904-8880
	オールケア守口 もりぐち	児童発達支援(未就学児) 放課後等 デイサービス (就学児)(重症心身障がい児)	守口市大久保町5-39-6 TEL:06-6916-0555

オールケア守口 ののはな	児童発達支援（未就学児） （重症心身障がい児）	守口市藤田町1-52-13 TEL:06-6967-8700
オールケア寝屋川	放課後等 デイサービス （就学児）（重症心身障がい児）	寝屋川市宇谷町1番21号 TEL:072-811-5521
オールケア児童デイ みどり	児童発達支援（未就学児） 放課後等 デイサービス （就学児）（重症心身障がい児）	寝屋川市宇谷町1-18 TEL:06-4397-7890
児童デイサービスハイジ	児童発達支援（未就学児） 放課後等 デイサービス （就学児）（重症心身障がい児）	寝屋川市成美町27-10 TEL:072-839-0234
ピアリン	児童発達支援（未就学児） 放課後等 デイサービス （就学児）（重症心身障がい児）	大東市野崎1-9-5 102号・103号 TEL:072-800-8556
ピリナ	児童発達支援（未就学児） 放課後等 デイサービス （就学児）（重症心身障がい児）	大東市北条1-7-23 1階 TEL:072-800-8556

※市外事業所は主として重症心身障がい児を対象としているところを紹介しています

障がい福祉サービス事業所（日中活動系）

名 称	サービス名	連 絡 先
ジェイ・エス ステージ （桑才新町24-1）	生活介護 短期入所	06-6905-1397 石橋
第2ジェイ・エス ステージ （四宮5丁目7-13）	生活介護	072-882-3311 石橋
ジェイ・エス ステージB （千石東町2-5-7）	就労継続支援B型	072-884-0152 石橋
第3ジェイ・エス ステージ （千石東町2-41-10、11）	生活介護	072-885-6322 石橋
障セ・ウィタン （三ツ島6-23-9）	生活介護 就労継続支援B型	072-885-2894 西田
バンドミー10 （三ツ島3丁目5-35）	生活介護	072-884-2100 西田
グレース工房 （東田町12-1）	就労継続支援B型	06-6908-5980 福田
仲間の家たけのこ （岸和田3丁目38-18）	就労継続支援B型	072-881-8355 鈴木
サンタ・ランド （島頭4丁目1-16）	就労継続支援B型	072-882-3925 浅崎

ルーージュ作業所 (幸福町25-15)	就労継続支援B型	06-6903-2878 西俣
ホワイトハウス (宮野町6-6-10B)	就労継続支援B型	072-883-7511 坂本
サニーデイ (新橋町17-8ライズビル1F)	就労継続支援B型	06-6900-2503 三木
こもれび (柳町16-8)	生活介護 就労継続支援B型	06-6907-5160 上野
ヒマワリホーム (幸福町21-5)	就労継続支援B型	06-6902-7808 竹原
門真市障がい者福祉センター (御堂町14-1 門真市保健福祉センター 2F)	生活介護	06-6904-6812 川島
NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク (JSN門真)(末広町40-3 アリーナ古川橋5F)	就労移行支援	06-6904-1905 金塚
地域活動支援センター あん (宮野町2-20東栄ビル3F)	地域活動支援センター	072-885-1144 高田
ふろんていあ (新橋町17-8 ライズビル2階)	地域活動支援センター	06-6780-6730 北本
アースファーム (三ツ島5-1-12)	就労継続支援B型	072-813-5155
ナーシングホーム智鳥 (北島町12-3)	生活介護 短期入所	072-881-8201
ほにいず (末広町36-10-202・302)	生活介護	06-6916-9700 藤田
ライフケア 花風 (末広町11-21)	生活介護	06-6991-8253 西村
就労支援センター門真 (末広町32-5 ポポロタカヒロ 205)	就労継続支援A型	06-6926-9451
就労移行支援事業所クローバー (野里町9-24 朝日プラザ門真1階)	就労移行支援	072-885-6025 稲生
ゲーム (舟田町20-20)	短期入所(障がい児・ 知的障がい対象)	072-812-6781
self-A・レーヴ (新橋町6-12 清萌ビル 3-B)	就労継続支援A型	06-6902-2222
門真ワークプレイス (下馬伏町9-28)	就労継続支援A型	072-887-3211

ジョブハウスくすの木 (柳町1-18-103)	就労継続支援B型 就労継続支援A型	06-7897-7050
用務員育成所 (石原町3-17)	就労継続支援A型	06-6909-3746
パロット (舟田町27-32)	生活介護 就労継続支援B型	072-887-6161
かすみそう (末広町40-1古川橋MKビル4階)	就労継続支援B型	06-6909-5570
アイ・i (泉町1-24)	就労継続支援B型	06-6900-5641
アップルツリー (栄町29-12 コンパクトオフィス栄町左2号室)	就労継続支援B型	06-6901-8812
ブドウショートステイ (島頭四丁目11-11)	短期入所	072-803-7175
グローアップ (速見町5番5号ロータリーマンション古川橋102号)	就労継続支援A型	06-6991-9781
ショートステイ ジェイ・エス くわざいA・B (桑才新町24-2)	短期入所	06-6780-3502
わーくすあさがお (幸福町20-3 2F)	生活介護 就労継続支援B型	06-6991-8678
マンボウと海がめ (幸福町20-14)	就労継続支援B型	06-4397-7778
ワークスペースおおわだ (野里町8-1東ビル3F)	就労継続支援B型	072-814-6311
ソシアひえ島 (ひえ島278-7 2F)	短期入所	072-812-6555
ワーク・サポート・センター (深田町1-6-101.102)	就労継続支援B型	06-7171-1543
かどまつ苑 生活介護 (城垣町1-27)	生活介護	072-885-8055
かどまつ苑 短期入所 (城垣町1-27)	短期入所	072-885-8055
ミラル (石原町29-15)	就労継続支援B型	06-6991-8056
ワーク支援センター光明 (下馬伏町1-23奥村産業ビル1F)	就労継続支援B型	072-812-5172

ぷらすファーム <small>こうふくちやう ほん ごう</small> (幸福町28番19号-1)	<small>しゅうろうけいぞくしえん がた</small> 就労継続支援B型	06-6916-5080
しのめ <small>ことぎきやう</small> (寿町20-27 エーデル・ビューロ4階)	<small>しゅうろうけいぞくしえん がた</small> 就労継続支援B型	06-6780-9070
みらいラボ <small>せんごくひがしまち</small> (千石東町2-46 ウィンズビル2階F号室)	<small>しゅうろうけいぞくしえん がた</small> 就労継続支援B型	072-803-6525

していとくていそうだんしえんじぎやうしよ けいかくそうだんしえん
 指定特定相談支援事業所(計画相談支援)

<small>めい しょう</small> 名 称	<small>してい しゅるい</small> 指定の種類	<small>れん らく さき</small> 連絡先
<small>かどまししやう しゃそうだんしえん</small> 門真市障がい者相談支援センター ジェイ・エス <small>かどましみどうちやう かどましほけんふくし</small> (門真市御堂町14-1 門真市保健福祉センター1F)	<small>しょう しか</small> 障がい者 <small>しょう じ</small> 障がい児	06-6901-3041 <small>なかむら</small> 中村
<small>しょう しゃそうだんしえんじぎやうしよ</small> 障がい者相談支援事業所 あん <small>かどましみやのちやう どうえい</small> (門真市宮野町2-20 東栄ビル3F)	<small>しょう しか</small> 障がい者	072-885-1144 <small>たかだ</small> 高田
<small>かいごそうだん</small> くすのき介護相談センター <small>かどましなかもち</small> (門真市中町11-96)	<small>しょう しか</small> 障がい者 <small>しょう じ</small> 障がい児	06-6902-8666 <small>こやま</small> 小山
ケアプランセンター ブドウ <small>かどまししまがしら</small> (門真市島頭4-11-11)	<small>しょう しか</small> 障がい者	072-800-6768 <small>さとなか</small> 里中
<small>とくていそうだんしえんじぎやうしよ</small> 特定相談支援事業所 シオン <small>かどましひがしだちやう</small> (門真市東田町12-1)	<small>しょう しか</small> 障がい者	06-6115-5902 <small>ふくだ</small> 福田
<small>そうだんしえん</small> ちどり相談支援センター <small>かどましきたじまちやう</small> (門真市北島町12-3)	<small>しょう しか</small> 障がい者 <small>しょう じ</small> 障がい児	072-881-8201 <small>たにかが</small> 谷利
<small>かいご しゃかいふくししじむしよ</small> まぶち介護・社会福祉士事務所 <small>かどましはままち かわばた</small> (門真市浜町27-16 川端サンモール A棟103)	<small>しょう しか</small> 障がい者 <small>しょう じ</small> 障がい児	06-6909-0101 <small>まぶち</small> 馬淵
<small>きたかわちしやう しゃそうだんしえんじぎやうしよ</small> 北河内障がい者相談支援事業所 <small>かどましのぎとちやう ひがし</small> (門真市野里町8-1 東ビル3F)	<small>しょう しか</small> 障がい者 <small>しょう じ</small> 障がい児	072-814-6313 <small>おくだ</small> 奥田
<small>しょう しゃそうだんしえん</small> 障がい者相談支援センターファミリア <small>かどまししもしまちやう ほん ごう かい</small> (門真市下島町5番2号3階)	<small>しょう しか</small> 障がい者 <small>しょう じ</small> 障がい児	072-887-3252 <small>おおくぼ</small> 大久保
<small>かざまどり</small> 風真鳥 <small>かどまししんぼしちやう かいなか</small> (門真市新橋町17-8 2階中)	<small>しょう しか</small> 障がい者	080-4199-5862 <small>えばら</small> 榎原
<small>あさひ</small> 朝日ケアプランセンター <small>かどましあさひちやう</small> (門真市朝日町8-7)	<small>しょう しか</small> 障がい者 <small>しょう じ</small> 障がい児	072-807-6238 <small>ながい</small> 永井

<small>そうだんしえん</small> オールケア相談支援センター <small>もりぐちしかじまち ちょうめ</small> (守口市梶町1丁目4-15)	<small>しょうがい者</small> <small>しょうがい児</small>	06-4397-7889 <small>たかだ</small> 高田
<small>そうだんしえんじぎょうしょ</small> 相談支援事業所 ゆあーず <small>だいてうしあかい だいてう</small> (大東市赤井1-15-1 大東ビル1)	<small>しょうがい者</small> <small>しょうがい児</small>	072-812-7886 <small>よしだ</small> 吉田
<small>そうだんしえん</small> 相談支援 かどまつ <small>かどまししろがきちやう</small> (門真市城垣町1-27)	<small>しょうがい者</small> <small>しょうがい児</small>	072-885-8055 <small>まつうら</small> 松浦
ふたばサポートセンター <small>かどましかみのぐちちやう ばん ごう</small> (門真市上野口町2番11号)	<small>しょうがい者</small> <small>しょうがい児</small>	072-800-3725 <small>おきむら</small> 長田
ケアセンター あゆみ <small>かどましきしわだ ちょうめ ばん ごう</small> (門真市岸和田二丁目11番30号)	<small>しょうがい者</small> <small>しょうがい児</small>	072-888-8731 <small>おとざわ</small> 音澤

障がい者に関するマークについて

街で見かける障がい者に関するマークには、主に次のようなものがあります。

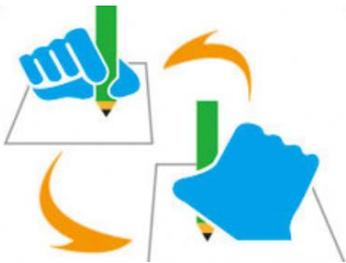
皆さまの御理解と御協力をお願いいたします。

○ 順不同

名称	概要等	関係機関・団体
<p>【障がい者のための 国際シンボルマーク】</p> 	<p>障がい者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマークです。マークの使用については国際リハビリテーション協会の「使用指針」により定められています。</p> <p>駐車場などでこのマークを見かけた場合には、障がい者の利用への配慮について、御理解、御協力をお願いいたします。</p> <p>※このマークは「すべての障がい者を対象」としたものです。 特に車椅子を利用する障がい者を限定し、使用されるものではありません。</p>	<p>公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 TEL:03-5273-0601 FAX:03-5273-1523</p>
<p>【身体障害者標識】</p> 	<p>肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については、努力義務となっています。</p> <p>危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は、道路交通法の規定により罰せられます。</p>	<p>警察庁交通局 都道府県警察本部交通部 警察署交通課 警察庁 TEL:03-3581-0141(代)</p>
<p>【聴覚障害者標識】</p> 	<p>聴覚障がいであることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については、義務となっています。</p> <p>危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は、道路交通法の規定により罰せられます。</p>	<p>警察庁交通局 都道府県警察本部交通部 警察署交通課 警察庁 TEL:03-3581-0141(代)</p>

めいしやう 名称	がいやうたう 概要等	かんけいきかん だんたい 関係機関・団体
<p>【^{もうじん}盲人のための^{こくさい}国際シンボルマーク】</p> 	<p>せかいもうじんかいれんごうで1984年に制定された盲人のための世界共通のマークです。視覚障がい者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられています。信号機や国際点字郵便物・書籍などで身近に見かけるマークです。</p> <p>このマークを見かけた場合には、視覚障がい者の利用への配慮について、御理解、御協力をお願いいたします。</p>	<p>しゃかいふくしほうじん 社会福祉法人 にほんもうじんふくしいんかい 日本盲人福祉委員会 TEL:03-5291-7885</p>
<p>【^{みみ}耳マーク】</p> 	<p>きこえが不自由なことを表す、国内で使用されているマークです。聴覚障がい者は見た目には分からないために、誤解されたり、不利益をこうむったり、社会生活上で不安が少なくありません。</p> <p>このマークを提示された場合は、相手が「聞こえない」ことを理解し、コミュニケーションの方法への配慮について御協力をお願いいたします。</p>	<p>しゃだんほうじんぜんにっぽんなんぢうしや 社団法人全日本難聴者 ちゆうとしつちやうしやだんたいれんごうかい 中途失聴者団体連合会 TEL:03-3225-5600 FAX:03-3354-0046</p>
<p>【^{ほじょけん}ほじょ犬マーク】</p> 	<p>しんたいしやう しやほじょけんどうはん けいはつ 身体障がい者補助犬同伴の啓発のためのマークです。</p> <p>しんたいしやう しやほじょけん もうどうけん かいじよ 身体障がい者補助犬とは、盲導犬、介助犬、聴導犬のことを言います。「身体障害者補助犬法」が施行され、現在では公共の施設や交通機関はもちろん、デパートやスーパー、ホテル、レストランなどの民間施設でも身体障がい者補助犬が同伴できるようになりました。</p> <p>ほじょけん からだ 補助犬はペットではありません。体の不自由な方の、体の一部となって働いています。社会のマナーもきちんと訓練されているし、衛生面でもきちんと管理されています。</p> <p>みせ いるぐち お店の入口などでこのマークを見かけたり、補助犬を連れてきている方を見かけた場合は、御理解、御協力をお願いいたします。</p>	<p>こうせいろうどうしやうしやかい 厚生労働省社会・ えんごきやくしやうがいほけんふくしよ 援護局 障害 保健 福祉部 きかくかじりつしえんしんこうしつ 企画課 自立支援 振興室 TEL:03-5253-1111(代) FAX:03-3503-1237</p>

名称 めいしょう	概要等 がいようとう	関係機関・団体 かんけいきかん だんたい
<p>【オストメイトマーク】</p> 	<p>じんこうこうもん じんこうぼうこう ぞうせつ ひと 人工肛門・人工膀胱を造設している人(オストメイト)のための設備があることを表しています。</p> <p>オストメイト対応のトイレの入口・案内誘導プレートに表示されています。</p> <p>このマークを見かけた場合には、そのトイレがオストメイトに配慮されたトイレであることについて、御理解、御協力をお願いいたします。</p>	<p>しゃだんほうじん 社団法人 にほん 日本オストミー協会 TEL:03-5670-7681 FAX:03-5670-7682</p>
<p>【ハートプラスマーク】</p> 	<p>「身体内部に障がいがある人」を表しています。身体内部(心臓、呼吸機能、じん臓、ぼうこう・直腸、小腸、肝臓、免疫機能)に障がいがある方は外見からは分かりにくいいため、様々な誤解を受けることがあります。</p> <p>内部障がいの方の中には、電車などの優先席に座りたい、近辺での携帯電話使用を控えてほしい、障がい者用駐車スペースに停めたい、といったことを希望していることがあります。</p> <p>このマークを着用されている方を見かけた場合には、内部障がいへの配慮について御理解、御協力をお願いいたします。</p>	<p>とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人 ハート・プラスの会 〒572-0848 ねやがわしほだちや ばんごう 寝屋川市秦町41番1号 ねやがわしりつしみんかいかん かい 寝屋川市立市民会館4階 ねやがわしりつしみんかつどう 寝屋川市立市民活動センター内 TEL 080-4824-9928(注) Eメール: info@heartplus.org (注)担当者が不在のため でんわ で ぼあい 電話に出られない場合がありますので、 できるだけEメール、郵便で ねが お願いいたします。</p>
<p>【ヘルプマーク】</p> 	<p>えんじょ ほうりょ ひつよう かつ 援助や配慮を必要としている方のためのマークです。</p> <p>このマークを見かけたら、電車内で席をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。</p>	<p>おおさか ふくし ぶじょう ふくし 大阪府福祉部障がい福祉 しつじょう ふくし きかく かい 室障がい福祉企画課 TEL:06-6941-0351 (内線:2481) FAX:03-5670-7682</p> <p>かどましじょう ふくし かい 門真市障がい福祉課 TEL:06-6902-6154 FAX:06-6905-9510</p>

<p>めいしやう 名称</p>	<p>がいのたう 概要等</p>	<p>かんのきかん だんたい 関係機関・団体</p>
<p>【手話マーク】</p> 	<p>「手話で対応します」「手話でコミュニケーションできる人がいます」という意味を持つマークです。</p> <p>障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律に基づき、「門真市における障がい理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」を定めており、合理的配慮の一環として、障がい福祉課では「手話マーク」を設置し、理解促進を図ります。</p> <p>門真市では携帯できるカードも作成しております。</p>	<p>一般社団法人全日本ろう あ連盟 TEL:03-3268-8847 FAX:03-3267-3445</p>
<p>【筆談マーク】</p> 	<p>「筆談で対応します」という意味を持つマークです。</p> <p>障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律に基づき、「門真市における障がい理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」を定めており、合理的配慮の一環として、市民対応のある各課窓口における「筆談マーク」の設置し、理解促進を図ります。</p>	<p>一般社団法人全日本ろう あ連盟 TEL:03-3268-8847 FAX:03-3267-3445</p>
<p>【ヘルプカード】</p> 	<p>障がいのある方などが普段から身に着けておくことで、緊急時や災害時、困ったときに周囲に提示することで援助や配慮をお願いしやすくするものです。</p>	<p>門真市障がい福祉課 TEL:06-6902-6154 FAX:06-6905-9510</p> <p>※窓口での配布はしておりませんので、門真市ホームページよりカラー印刷をしてご利用ください。</p>

と^いあ^わ さ^き
問^あ合^はせ^あ先^い

か^どま^し ほ^けん^ふく^し ぶ^じょう ^ふく^しか
門^あ真^ま市^し保^ほ健^{けん}福^ふ祉^し部^ぶ 障^あが^い福^ふ祉^し課^か

か^どま^し な^かま^ち ぼ^ん ご^う
〒571-8585 門^あ真^ま市^し中^な町^ち1番^ぱ1号^ご

Tel 06-6902-6154・6054 (直^ち通^よ)

Fax 06-6905-9510 (直^ち通^よ)

れ^いわ ^{ねん} ^がつ^はつ^ごう
令^れ和^い5年^{ねん}5月^が発^はつ^ごう
行^{ぎょう}